平成25年度

年次報告書

(資料編)

学校法人浅井学園 北翔大学

データ作成に関する注意事項

以下の注意事項に従って作成してください。なお、個々の様式に注釈がある場合、この限りではありません。

エビデンス集(データ編)

- 1 受審年度5月1日現在のデータを記載してください。前年度等指示がある場合も同様に、毎年5月1日時点のデータを記載してください。
- 2 小数点以下は、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位まで記載してください。
- 3 指定するデータ以外に、大学独自のデータを追加する場合は、コードを各基準の末尾に続けて記載し、タイトルも付けてください。 【例】基準3のデータを追加する場合...表3-9「タイトル」
- 4 該当しない項目がある場合、タイトルの横に「該当なし」と記載してください。また、目次にもその旨を記載してください。
- 5 データ内に該当しない個所がある場合、「一」を記載してください。
- 6 様式が当てはまらない場合、備考欄や欄外に注釈を記載してください。 表は、わかりやすい形に加工することができます。また、既に作成しているデータがある場合、それに代えることもできます。
- 7 複数ページにわたる場合、タイトルは初ページ、注釈は終ページのみに残してください。
- 8 様式に付されている注釈は削除せず残してください。
- 9 MS明朝体を使用し、英数字のみCenturyを使用してください。
- 10 評価機構担当者が決定するまでの間、「データ編」に関する不明点がある場合は、hyoukakikou@jihee.or.jpまで問い合わせてください。
- 11 提出後にデータの変更があった場合、実地調査終了時までは機関長名で修正又は再提出することができます。 その後は、その都度評価機構担当者に問い合わせてください。
- 12 通信教育課程のみの大学及び大学院大学等についても、この表に準じて記載してください。

目 次

【表F- 1】	大学名・所在地等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
【表F- 2】	設置学部・学科・大学院研究科等/開設予定の学部・学科・大学院研究科等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
【表F- 3】	学部構成(大学・大学院)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
【表F- 4】	学部・学科の学生定員及び在籍学生数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	Ę
【表F- 5】	大学院研究科の学生定員及び在籍学生数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
【表F- 6】	全学の教員組織(学部等)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
【表F- 6】	全学の教員組織(大学院等)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
【表F- 7】	附属校及び併設校、附属機関の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ę
		10
【表2- 1】		11
【表2- 2】		20
【表2- 3】		22
【表2- 4】		23
【表2- 5】		24
		51
【表2- 7】		52
【表2- 8】		54
【表2- 9】		55
【表2-10】		56
【表2-11】		57
【表2-12】	学生相談室、医務室等の利用状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	58
【表2-13】		59
		60
【表2-15】	専任教員の学部、研究科ごとの年齢別の構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	61
【表2-16】		64
【表2-17】		66
		70
【表2-19】		71
		72
【表2-21】		74
【表2-22】		76
		77
		78
		79
		80
		81
【表3- 1】		82
【表3-2】		83
【表3- 3】		90
【表3- 4】		91
	mistro mistro di anticia di mancia d	92
【表3-6】		93
		94
【表3-8】	要積立額に対する金融資産の状況(法人全体のもの)(過去5年間)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	95

表F-1

大学名・所在地等

大学名	北翔大学	設置形態	私立・国立・公立
キャンパス	〒069-8511 北海道江別市文京台23番地		
の所在地	〒064-0801 北海道札幌市中央区南1条西22丁	自	

理事長名	鎌	田昌市	学長名	相 内 眞 子
	人間福祉学部長	林 恭裕		
学部長名	生涯学習システム 学部長	小室晴陽		
	生涯スポーツ 学部長	小田嶋 政 子		
	人間福祉学 研究科長	佐々木 浩 子		
研究科長名	生涯学習学 研究科長	山 谷 敬三郎		
	生涯スポーツ学 研究科長	川初清典		
大学事務局長名	±	芝田浩二		

- ① 設置形態は該当箇所に○印をつけること。
- ② 複数のキャンパスを有する場合は、すべてのキャンパスの所在地を記載すること。
- ③ 学部長、研究科長はすべての学部、研究科において記載すること。
- ④ 大学事務局長の欄には、大学事務局長又は相当者を記載すること。

表**F**-2 設置学部・学科・大学院研究科等

名 称	設置認可年月日	開設年月日	所 在 地	備考
人間福祉学部 介護福祉学科 生活福祉学科	平成8年12月19日	平成9年4月1日	北海道江別市文京台23番地	平成21年度 介護福祉学科は地域福祉学科に名称変更 生活福祉学科は医療福祉学科に名称変更
生涯学習システム学部 健康プランニング学科 芸術メディア学科	平成11年12月22日	平成12年4月1日	同上	平成17年度健康プランニング学科 定員増(120→160人) 平成18年度健康プランニング学科 定員減(160→140人)及び芸術メディア学科 定員減(120→80人) (学習コーチング学科設置のため) 平成21年度健康プランニング学科学生募集停止 (生涯スポーツ学部設置のため) 平成23年度学習コーチング学科 定員減(80→60人)
人間福祉学部 福祉心理学科	平成12年7月28日	平成13年4月1日	同上	平成 2 3 年度福祉心理学科 定員滅 (8 0 → 7 0 人)
大学院 人間福祉学研究科 人間福祉学専攻	平成12年12月21日	平成13年4月1日	同上	平成15年度人間福祉学専攻定員減(8→4人) (臨床心理学専攻設置のため)
大学院 人間福祉学研究科 臨床心理学専攻	平成14年12月19日	平成15年4月1日	同上	
大学院 生涯学習学研究科	平成15年11月27日	平成16年4月1日	同上	
生涯学習システム学部 学習コーチング学科	平成17年7月29日	平成18年4月1日	同上	届出年月日 平成23年度学習コーチング学科定員減 (80→60人) 平成26年度学部募集停止
生涯スポーツ学部 スポーツ教育学科	平成20年9月8日	平成21年4月1日	同上	届出年月日 完成年度は平成24年度

^{*}次ページあり

名 称	設置認可年月日	開設年月日	所 在 地	備考
人間福祉学部 地域福祉学科 医療福祉学科	平成20年9月8日	平成21年4月1日	北海道江別市文京台23番地	介護福祉学科を地域福祉学科に名称変更 生活福祉学科を医療福祉学科に名称変更 平成21年度医療福祉学科定員滅(80→50人) 平成23年度地域福祉学科定員滅(80→60人)及 び 医療福祉学科定員減(50→30人) 平成26年度学部募集停止
大学院 生涯スポーツ学研究科	平成24年11月8日	平成25年4月1日	同上	完成年度は平成26年度
生涯スポーツ学部 健康福祉学科	平成25年5月31日	平成26年4月1日		届出年月日 完成年度は平成29年度
教育文化学部 教育学科 芸術学科 心理カウンセリング学科	平成25年5月31日	平成26年4月1日		届出年月日 完成年度は平成29年度

- ① 学部・学科、大学院研究科・専攻、研究所等ごとに記載すること。② 当該研究科もしくは専攻が、専門職大学院である場合は、備考欄にその旨を記載すること。
- ③ 教養教育科目・外国語科目・保険体育科目・教職科目等を担当する独立の組織がある場合には、学部にならって記載すること。 その場合は、「設置認可年月日」欄は斜線を引くこと。
- ④ 通信教育課程、専攻科、別科等があれば、これも記載すること。
- ⑤ 学部、学科、研究科等が、改組または名称変更等をしている場合は、備考にその時期と名称等を記載し、変遷がわかるようにすること。
- ⑥ 学部、学科、研究科等が、届出のみで認可を受けた場合の「設置認可年月日」は、届出年月日を記載し、その旨を備考に記載すること。
- (7) 学部、学科、研究科等が、募集を停止している場合や完成年度に達していない場合は、その旨を備考に記載すること。
- ⑧ 現在、文部科学省に設置申請中の学部・学科、大学院研究科・専攻・課程(修士・博士)がある場合は、下表に記載すること。

開設予定の学部・学科・大学院研究科等

名称	開設予定年月日	所 在 地	備 考

表F-3

学部構成 (大学・大学院)

【学部】

人間福祉学部	生涯学習システム学部	生涯スポーツ学部
地域福祉学科	健康プランニング学科	スポーツ教育学科
医療福祉学科	芸術メディア学科	
福祉心理学科	学習コーチング学科	

【大学院】

人間福祉学研究科	生涯学習学研究科	生涯スポーツ学研究科
人間福祉学専攻	生涯学習学専攻	生涯スポーツ学専攻
臨床心理学専攻		

表F-4

学部・学科の学生定員及び在籍学生数

				収容	在籍学生						籍 学 生						
学部	学 科	入学	編入学	定 員	総数	編入学 生数	b/a	1:	年次		年次	34	年次	4	年次	男女比率	備考
1 11	1 11	定員	定員	(a)	(b)	(内数)	<i>57</i> d	学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	<i>为</i> :	
	介護福祉学科		_		1	_	_	_	_	_	_		_	1	1		H21.4 地域福祉 学科に名称変更
	生活福祉学科	_	_	_	3	_	_	_	_	_	_	_	_	3	3	10:0	H21.4 医療福祉 学科に名称変更
人間福祉学部	地域福祉学科	60	10	270	165	3	0.61	39	_	41	_	37	_	48	1	5:5	3年次編入5名 4年次編入5名
	医療福祉学科	30	10	150	52	_	0.35	10	_	12	_	14	_	16	2		3年次編入5名 4年次編入5名
	福祉心理学科	70	10	300	196	1	0.65	61	_	56	_	39	_	40	2	3:7	3年次編入5名 4年次編入5名
人間福祉学	1信7倍	160	30	720	417	4	0.58	110	_	109	_	90	_	108	9	4:6	
	健康プランニング学科	_	_	_	6	_	_	_	_	_	_	_	_	6	6	10:0	H21. 4 募集停止
生涯学習システム学部	芸術メディア学科	80	20	340	229	10	0.67	50	_	41	_	62	_	76	5	4:6	3年次編入10名 4年次編入10名
	学習コーチング学科	60	30	290	236	5	0.81	75	_	60	_	46	_	55	6	5:5	3年次編入15名 4年次編入15名
生涯学習システ	ム学部計	140	50	630	471	15	0.75	125	_	101	_	108	_	137	17	5:5	
生涯スポーツ学部	スポーツ教育学科	160	40	680	778	6	1.14	195	_	187	_	199	_	197	12	8:2	H21.4 届出設置 3年次編入20名 4年次編入20名
生涯スポーツ	学部計	160	40	680	778	6	1. 14	195	_	187	_	199	_	197	12	8:2	
合 팀	460	120	2, 030	1,666	25	0.82	430	_	397	_	397	_	442	38	6:4		

- ① 昼夜開講制をとっている学部については、昼間主コースと夜間主コースにそれぞれ分けて記載すること。
- ② 4年間(医、歯、薬、獣医に関する学部・学科は6年間)の入学定員、臨時的定員、編入学定員を確認の上、収容定員を計算すること。
- ③ 現在の在籍学生に関わる入学定員及び編入学定員に変更があった場合、また行っている場合には、入学定員及び編入学定員の欄には変更後の数を記入し、収容定員の欄には学則に記載してある収容定員(現在の入学定員×4年間又は6年間+編入学定員)を記載するとともに括弧書きで1年から4年または6年までの入学定員を足した実際の定員の数を記載し、「備考」にその旨を記載すること。新設学部、学科の記載も同様です。
- ④ 学部、学科の改組等により、新旧の学部、学科が併存している場合には、新旧両方を併記し、「備考」に記載すること。
- ⑤ 年度により定員が変動している場合は、備考欄にその理由を記載すること。
- ⑥ 医、歯、薬、獣医学部(あるいは獣医(関係)学科をもつ学部)の場合には、6年次まで作成すること。
- ⑦ 編入学定員を設定している場合は、備考欄にその受入れ年次を記載すること。
- ⑧ 留年者には、休学や留学によって進級が遅れた者は含めないこと(進級要件を設定していない大学で、2年次に留学もしくは休学した学生が、4年で卒業できず、 留年となった場合は2年次、4年次のいずれの留年者数にも含めないこと)。
- (9) 「b/a」欄については、小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位まで表示すること。
- ⑩ 通信教育課程、専攻科、別科等についても学部の表に準じて作成すること。
- Ⅲ 男女比率については、全体を10として、整数で表示すること。
- ⑩ 編入学定員については、「若干名」の場合は「0」と記載すること。

表**F**-5 大学院研究科の学生定員及び在籍学生数

		入学	定員	収容	定員				在籍等	学生数							
研 究 科	専 攻	修士	博士	修士 課程	博士 課程		修士	課程			博士	課程	T	c/a	d∕b	男女比率	備考
		課程	課程	(a)	(b)	一般	社会人	留学生	計(c)	一般	社会人	留学生	計(d))		男:女	
人間福祉学	人間福祉学専攻	4		8	I	8	0	0	8	_	_	_	_	1.00	_	4:6	
研究科	臨床心理学専攻	6		12	ı	11	1	0	12	_	_	_	_	1.00	_	6:4	
人間福祉	学研究科計	10		20	ı	19	1	0	20	_	_	_	_	1.00	_	5:5	
生涯学習学研究科	生涯学習学専攻	6		12	ı	6	4	0	10	_	_	_	_	0.83	_	3:7	
生涯学習生	学研究科計	6	_	12	ı	6	4	0	10	_	_	_	_	0.83	_	3:7	
生涯スポーツ学 研究科	生涯スポーツ学専攻	6	_	6	ı	3	9	0	12	_	_	_	_	2.00	_	6:4	
生涯スポーツ	ツ学研究科計	6	_	6	ı	3	9	0	12	_	_		_	2.00	_	6:4	
合	22	_	38	_	28	14	0	42	_	_	_	_	1. 11	_	5:5		

- ① 博士課程を前期と後期に区分している場合は、前期課程は修士課程の欄に後期課程は博士課程の欄に記載すること。また、5年一貫制及び4年一貫制(医・歯学部、獣医学系あるいは獣医(関係)学科をもつ学部)の博士課程は博士課程の欄に記載すること。
- ② 専門職学位課程は、備考欄に(専門職)と記載し、付与する学位の種類に対応する欄に記載すること。
- ③ 「c/a」及び「d/b」欄については、小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位まで表示すること。
- ④ 「一般、社会人、留学生」欄について、社会人は社会人枠の入試形態による、留学生は留学ビザがある学生、それ以外は一般とみなす。
- ⑤ 男女比率については、全体を10として、整数で表示すること。

表**F**ー6 全学の教員組織(学部等)

学部・学科、その他の	組織	専任教員数						設置基準上 必要専任 教員数	54 ********* () ()		兼担 教員数 (b)	兼 任 (非常勤) 教員数 (c)	非常勤 依存率(%) a+b+c *100		TA ·	RA等		備考
		教授	准教授	講師	助教	計(a)				学生数		(6)	атоте 100	TA	RA	その他	合計	
	地域福祉学科	3	5	2		10		8	4	16.6	18	48	63.2					介護福祉学科在籍者を含む
人間福祉学部	医療福祉学科	4	2	2		8		8	4	6.9	17	31	55.4					生活福祉学科在籍者を含む
	福祉心理学科	6	4			10		8	4	19.5	21	44	58.7	10				
人間福祉	业学部計	13	11	4		28		24	12	14.9	56	123	59.4	10				
生涯学習システム学部	芸術メディア学科	7	6			13		7	4	17.6	12	100	80.0	1				
生任子首7//4子部	学習コーチング学科	11	4			15		6	3	15.7	4	34	64.2	1				
生涯学習	ステム学部計	18	10			28		13	7	16.6	16	134	75.3	2				
生涯スポーツ学部	スポーツ教育学科	17	10	2		29		13	7	27.0	4	51	60.7	7				健康プランニング学科 在籍者を含む
生涯スポーツ学部計		17	10	2		29		13	7	27.0	4	51	60.7	7				
	容定員に応じ 任教員数						$\overline{/}$	21	11									
合	計	48	31	6		85		71	37		76	308		19				

*次ページあり

表下一6

全学の教員組織 (大学院等)

研究科・専攻、研究	所等			専 任 教 員 数	Ŕ		助手	設置基準上 必要研究指 導教員数	設置基準上 必要研究指 導教員数及 び研究指導 強動員数	研究指導 九日寺冊の	導教 び研 補助 数 研究指導教 員数	研究指導補 助教員数	兼担 教員数 (b)	狄貝奴	TA・RA等				備考
		教授	准教授	講師	助教	計(a)			補助教員数 合計	合計 合計				(c)	TA	RA	その他	合計	
人間福祉学研究科	人間福祉学専攻							3	5	8	4	4	9	8					
八间佃位子研允件	臨床心理学専攻						1	3	5	5	5	0	6	9					
人間福祉学	学研究科計	0	0	0	0	0	1	6	10	13	9	4	15	17					
生涯学習学研究科	生涯学習学専攻							6	10	15	8	7	15	17					
生涯学習生	学研究科計	0	0	0	0	0	0	6	10	15	8	7	15	17					
生涯スポーツ学研究科	生涯スポーツ学専攻							4	8	10	9	1	10	8					
生涯スポーソ	ツ学研究科計	0	0	0	0	0	0	4	8	10	9	1	10	8					
合	1	0	0	0	0	0	1	16	28	38	26	12	40	42					

- ① 教員については、学部・大学院研究科・研究所等、所属組織ごとに大学の発令に基づき記載すること。
- ② 専任教員とは、常勤する者をいい、兼任教員とは、学外からの兼務者をいう。また、兼任教員は、同一法人内の短大、専門学校等の教員も含む。
- ③ 現在の在籍学生に関する入学定員及び編入学定員に変更があった場合、また、行っている場合には、学則に記載してある収容定員(現在の入学定員×4年間または6年間+編入学定員)に基づき、設置基準上必要教員数を算出するとともに括弧書きで1年から4年または6年までの入学定員を足した実際の定員数により算出された教員数を記載すること。
- ④ 「設置基準上必要専任教員数」欄の記載方法は大学設置基準第13条、別表第1、別表第2に基づき記載すること。
- ⑤ 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等学部に関連する独立の組織がある場合には、「(その他の組織)」欄に、その名称を記載すること。
- ⑥ 大学院大学の場合は、設置する研究科・専攻について、「全学の教員組織(学部等)」の記載欄に準じて記載すること。
- ⑦ 専門職大学院を有する場合は、「全学の教員組織(学部等)」の記載欄に準じて、新たに表を作成すること。また、専門職大学院の専任教員が他の学部等で専任扱いになっている場合は、 専任教員として両方ともカウントし、その旨を欄外に記載すること。
- ⑧ 名称変更している学科や統合した学科については、新旧の2つの学科をあわせて専任教員数を記載し、その旨を備考欄に記載すること。
- ⑤ 1人の兼任教員が複数の学科を担当する場合は、それぞれカウントすること(重複可)。もしくは、大学の実状によっては、兼任教員数の欄は学科ごとではなく学部全体で記載してもよい。
- ⑩ 1人の兼担教員が複数の学部を担当する場合は、本務以外の学部の兼担教員欄にそれぞれカウントすること(重複可)。もしくは、大学の実状によっては、学部に関わる兼担教員数の欄は、学科ごとではなく学部全体で記載してもよい。
- Ⅲ 学部の教員が研究科の教員を兼ねている場合、兼担とみなす。
- ② 履修者がいない科目を担当している教員、及び修士の論文指導だけを担当している教員についても専任教員としてカウントすること。
- ③ 専任教員に渡航者がいる場合は、渡航者を含んだ教員数を記述し、渡航者の状況については、備考欄に記載すること。
- (A) TA(Teaching Assistant)、RA(Research Assistant)がいる場合は、それぞれ担当している学科、研究科の欄に人数を記載すること。
- ⑤ 「設置基準上必要研究指導教員数」及び「設置基準上必要研究指導教員数と研究指導補助教員数合計」欄の記載方法は「大学院設置基準第9条の規定に基づく大学院に専攻ごとに置くものとする 教員の数」(平成11年9月14日文部省告示第175号)に基づき記載すること。
- (II) 医学、歯学関係の研究科を有する場合は、「博士課程」「修士課程」に分けて、それぞれ記載すること。

表**F**-7 附属校及び併設校、附属機関の概要

名称	開設年月日	所 在 地	機関の長
北翔大学短期大学部	昭和38年4月1日	〒069-8511 北海道江別市文京台23番地	齊藤徹
北海道ドレスメーカー学院	昭和14年9月6日	〒064-0801 札幌市中央区南1条西22丁目	浅井洋子
北方圏学術情報センター	平成13年4月1日	〒064-0801 札幌市中央区南1条西22丁目	佐々木 浩 子
北方圏生涯スポーツ研究センター	平成16年4月1日	〒069-8511 北海道江別市文京台23番地	川初清典

- ① 同一法人内の附属校(幼稚園、小・中学校、高等学校、短期大学等)及び併設校がある場合はすべて記載すること。
- ② 附属機関(附属病院、附属研究所、博物館等)がある場合はすべて記載すること。ただし、図書館は除くこと。

表F-8

外部評価の実施概要 該当なし

評価機関名	評価時期(年月)	機関別・プログラム別	備考

- ① 認証評価に関わらず、JABEE(日本技術者教育認定機構)、ISO(環境、情報セキュリティー等)、その他第三者評価等の外部評価を受けた実績がある場合はすべて記載すること。
- ② 評価時期には、評価結果を受取った時期を記載すること。また、進行中の場合も記載し、その旨を備考に記載すること。

表2-1(1) 人間福祉学部 地域福祉学科 の志願者数、合格者数、入学者数の推移(過去5年間)

【学科】

【学科】		入試の種類		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
			募集定員	10	10	7	10	10
		一般入試	志願者	9	7	12	13	8
		川又ノくローへ	合格者	8	7	12	13	7
			入学者	4	0	2	4	3
			募集定員	5	5	5	5	5
		センター入試	志願者	17	12	10	17	21
		CV/ /\p\	合格者	17	12	9	17	21
			入学者	4	5	1	5	6
			募集定員	40	40	28	25	20
		AO入試	志願者	21	22	19	15	16
		AU人的人	合格者	21	22	19	15	16
			入学者	20	22	19	15	16
			募集定員	0	0	0	0	0
	地	以及以来	志願者	0	0	0	0	0
	域	附属校推薦	合格者	0	0	0	0	0
人	福		入学者	0	0	0	0	0
間	祉		募集定員	25	18	15	19	21
福	学	指定校推薦	志願者	15	15	10	19	12
祉	科	1日/足仪1世/局	合格者	15	15	10	19	12
学			入学者	15	15	10	18	12
部		公募推薦入試	募集定員	0	7	5	0	2
			志願者	0	6	3	1	1
			合格者	0	6	3	1	1
			入学者	0	6	3	0	1
		その他推薦入試	募集定員	-	-	-	1	2
		(自己推薦・指定ス	志願者	-	-	-	1	1
		ポーツ推薦)	合格者	-	-	-	1	1
		ハーノ1出局)	入学者	-	-	-	1	1
		その他	募集定員	0	0	0	0	0
		(社会人・留学生・	志願者	0	0	0	0	0
		帰国生徒等を含む)	合格者	0	0	0	0	0
		神国生体寺を召む)	入学者	0	0	0	0	0
			募集定員	80	80	60	60	60
	1-11	也域福祉学科合計	志願者	62	62	54	66	59
	10	四次個征子作百司	合格者	61	62	53	66	58
			入学者	43	48	35	43	39

表2-1(2) 人間福祉学部 医療福祉学科 の志願者数、合格者数、入学者数の推移(過去5年間)

【学科】

【学科】		入試の種類		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		, ,—,,,	募集定員	6	6	5	5	5
		4€ t nà	志願者	3	2	2	10	6
		一般入試	合格者	3	2	2	10	5
			入学者	2	1	1	1	2
			募集定員	3	3	7	7	7
		センター入試	志願者	4	5	3	7	10
		ピノケーノへ記へ	合格者	4	4	3	7	10
			入学者	2	2	0	0	1
			募集定員	23	23	10	10	10
		AO入試	志願者	4	9	6	5	4
		AU人記	合格者	4	9	6	5	4
			入学者	4	9	6	5	3
			募集定員	0	0	0	0	0
	医	(4) 尾坎地麓	志願者	0	0	0	0	0
	療	附属校推薦	合格者	0	0	0	0	0
人	福		入学者	0	0	0	0	0
間	祉	指定校推薦	募集定員	14	12	8	7	8
福	学		志願者	3	2	7	5	4
祉	科		合格者	3	2	7	5	4
学			入学者	3	2	7	5	4
部		公募推薦入試	募集定員	4	6	0	1	0
			志願者	1	1	0	1	0
			合格者	1	1	0	1	0
			入学者	1	1	0	1	0
		その他推薦入試	募集定員	_	_	_	0	0
		(自己推薦・指定ス	志願者	_	_	_	0	0
		ポーツ推薦)	合格者	_	_	_	0	0
		ハ・ノゴビ病が	入学者	_	_	_	0	0
		その他	募集定員	0	0	0	0	0
		(社会人・留学生・	志願者	0	0	0	0	0
		帰国生徒等を含む)	合格者	0	0	0	0	0
		加岡工灰寺で百号/	入学者	0	0	0	0	0
			募集定員	50	50	30	30	30
	压		志願者	15	19	18	28	24
	医療福祉学科合計		合格者	15	18	18	28	23
			入学者	12	15	14	12	10

表2-1(3) 人間福祉学部 福祉心理学科 の志願者数、合格者数、入学者数の推移(過去5年間)

【学科】

【学科】		入試の種類		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
			募集定員	20	20	17	15	15
		一般入試	志願者	17	14	9	23	17
		川又ノヘロペ	合格者	15	14	9	20	17
			入学者	5	6	4	8	8
			募集定員	10	10	10	10	10
		センター入試	志願者	38	28	24	42	33
		CV/ /\p\	合格者	38	28	23	42	33
			入学者	13	6	6	13	7
			募集定員	30	30	25	20	20
		AO入試	志願者	32	17	17	15	24
		AU人記	合格者	32	17	17	15	24
			入学者	31	17	16	15	23
			募集定員	0	0	0	0	0
	福	以及以来	志願者	0	0	0	0	0
	祉	附属校推薦	合格者	0	0	0	0	0
人	心		入学者	0	0	0	0	0
間	理		募集定員	15	17	18	21	25
福	学	指定校推薦	志願者	9	12	15	17	24
祉	科	1日/21人7年/局	合格者	9	12	15	17	24
学			入学者	8	12	15	17	23
部		八古· 华 ·本·1 34	募集定員	5	3	0	4	0
			志願者	4	2	0	3	0
		公募推薦入試	合格者	4	2	0	3	0
			入学者	3	2	0	3	0
		その他推薦入試	募集定員	-	-	_	0	0
		(自己推薦・指定ス	志願者	-	-	_	0	0
		ポーツ推薦)	合格者	-	-	_	0	0
		ハーフ1出局)	入学者	-	-	_	0	0
		その他	募集定員	0	0	0	0	0
		(社会人・留学生・	志願者	0	0	0	0	0
		帰国生徒等を含む)	合格者	0	0	0	0	0
		神国生体寺を百む)	入学者	0	0	0	0	0
			募集定員	80	80	70	70	70
	누	福祉心理学科合計	志願者	100	73	65	100	98
	怕	细心生子件宣司	合格者	98	73	64	97	98
			入学者	60	43	41	56	61

表2-1(4) 人間福祉学部全体の志願者数、合格者数、入学者数の推移(過去5年間)

【学部】

【学部】	入試の種類		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		募集定員	36	36	29	30	30
	一般入試	志願者	29	23	23	46	31
	別又ノく記へ	合格者	26	23	23	43	29
		入学者	11	7	7	13	13
		募集定員	18	18	22	22	22
	センター入試	志願者	59	45	37	66	64
	COY JCBC	合格者	59	44	35	66	64
		入学者	19	13	7	18	14
		募集定員	93	93	63	55	50
	AO入試	志願者	57	48	42	35	44
	AU/CirC	合格者	57	48	42	35	44
		入学者	55	48	41	35	42
人		募集定員	0	0	0	0	0
間	附属校推薦	志願者	0	0	0	0	0
福	門馬牧租馬	合格者	0	0	0	0	0
祉		入学者	0	0	0	0	0
学		募集定員	54	47	41	47	54
部	指定校推薦	志願者	27	29	32	41	40
合	拍足仪推薦	合格者	27	29	32	41	40
計		入学者	26	29	32	40	39
		募集定員	9	16	5	5	2
	公募推薦入試	志願者	5	9	3	5	1
	公券推馬八武	合格者	5	9	3	5	1
		入学者	4	9	3	4	1
	その他推薦入試	募集定員	-	-	-	1	2
	(自己推薦・指定ス	志願者	-	-	-	1	1
	ポーツ推薦)	合格者	-	-	-	1	1
	かって任局)	入学者	-	_	-	1	1
	その他	募集定員	0	0	0	0	0
	(社会人・留学生・	志願者	0	0	0	0	0
	帰国生徒等を含む)	合格者	0	0	0	0	0
		入学者 募集定員	0	0	0	0	0
	人間福祉学部合計		210	210	160	160	160
7. 自1.			177	154	137	194	181
八胆	1.田ボーナーロ・ローローローローロー	志願者 合格者	174	153	135	191	179
		入学者	115	106	90	111	110

表2-1(5) 生涯学習システム学部 芸術メディア学科 の志願者数、合格者数、入学者数の推移(過去5年間)

【学科】

【学科】								
		入試の種類		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
			募集定員	14	14	14	14	14
		一般入試	志願者	11	9	8	5	6
		加文ノマローマ	合格者	11	9	8	5	6
			入学者	6	2	4	3	3
			募集定員	6	6	6	6	6
		センター入試	志願者	10	16	13	9	18
		CVA JUBY	合格者	10	16	13	9	18
			入学者	5	6	3	2	8
			募集定員	30	30	30	30	30
		4€ F.O.A	志願者	16	34	24	27	27
		AO入試	合格者	16	34	24	27	27
			入学者	16	33	23	26	26
	芸		募集定員	0	0	0	0	0
生	術	17.15.14.14.14.14.14.14.14.14.14.14.14.14.14.	志願者	0	0	0	0	0
涯	メ	附属校推薦	合格者	0	0	0	0	0
学	デ		入学者	0	0	0	0	0
習	イ		募集定員	28	27	29	28	28
シ	ア	*****************************	志願者	18	19	22	13	12
ス	学	指定校推薦	合格者	18	19	22	13	12
テ	科		入学者	18	19	22	12	12
A		公募推薦入試	募集定員	2	3	1	2	2
学			志願者	3	2	1	1	1
部			合格者	3	2	1	1	1
			入学者	3	2	1	1	1
		フの14世帯 1 34	募集定員	-	-	_	0	0
		その他推薦入試	志願者	-	-	_	0	0
		(自己推薦・指定ス	合格者	-	-	-	0	0
		ポーツ推薦)	入学者	-	-	_	0	0
		7 0 14	募集定員	0	0	0	0	0
		その他	志願者	0	0	0	0	1
		(社会人・留学生・	合格者	0	0	0	0	1
		帰国生徒等を含む)	入学者	0	0	0	0	0
			募集定員	80	80	80	80	80
	++-/5	こうべ つかがくご	志願者	58	80	68	55	65
	芸術メディア学科合計		合格者	58	80	68	55	65
			入学者	48	62	53	44	50
			八十七	40	02	00	44	50

表2-1(6) 生涯学習システム学部 学習コーチング学科 の志願者数、合格者数、入学者数の推移(過去5年間)

【学科】

【学科】		入試の種類		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		, ,—,,	募集定員	14	10	10	10	10
		4€ F J\à	志願者	7	4	14	19	22
		一般入試	合格者	7	4	13	19	22
			入学者	2	0	6	5	10
			募集定員	6	14	6	6	6
		4- F d. (d.	志願者	28	21	34	29	53
		センター入試	合格者	28	21	34	29	53
			入学者	11	8	7	7	17
			募集定員	30	30	22	22	22
		4= F 0 t	志願者	21	22	18	27	22
		AO入試	合格者	21	22	18	27	22
	学		入学者	19	21	17	25	22
	子習		募集定員	0	0	0	0	0
生	首コ	17.11日本##	志願者	0	0	0	0	0
涯	1	附属校推薦	合格者	0	0	0	0	0
学	-r.		入学者	0	0	0	0	0
習	チ		募集定員	24	24	17	19	20
シ	ンド	******************************	志願者	19	10	11	20	24
ス	グ	指定校推薦	合格者	19	10	11	20	24
テ	学		入学者	19	10	11	20	24
A	科	公募推薦入試	募集定員	6	2	5	1	0
学			志願者	5	1	3	1	0
部			合格者	5	1	3	1	0
			入学者	5	1	3	1	0
		その他推薦入試	募集定員	-	_	-	2	2
		(自己推薦・指定ス	志願者	-	-	-	2	2
		ポーツ推薦)	合格者	-	-	-	2	2
		ハーフ1世局)	入学者	-	-	-	2	2
		その他	募集定員	0	0	0	0	0
		(社会人・留学生・	志願者	0	0	0	0	0
		帰国生徒等を含む)	合格者	0	0	0	0	0
			入学者	0	0	0	0	0
			募集定員	80	80	60	60	60
	₩ JJJ	コーチンガ学科 41	志願者	80	58	80	98	123
	学習コーチング学科合計		合格者	80	58	79	98	123
			入学者	56	40	44	60	75

表2-1(7) 生涯学習システム学部全体の志願者数、合格者数、入学者数の推移(過去5年間)

【学部】

【学部】	入試の種類		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		募集定員	28	24	24	24	24
	一般入試	志願者	18	13	22	24	28
	州又ノて印く	合格者	18	13	21	24	28
		入学者	8	2	10	8	13
		募集定員	12	20	12	12	12
	センター入試	志願者	38	37	47	38	71
	CVY JCBC	合格者	38	37	47	38	71
		入学者	16	14	10	9	25
		募集定員	60	60	52	52	52
	AO入試	志願者	37	56	42	54	49
生	AU/CirC	合格者	37	56	42	54	49
涯		入学者	35	54	40	51	48
生 涯 学 習		募集定員	0	0	0	0	0
	附属校推薦	志願者	0	0	0	0	0
シ	門馬牧推馬	合格者	0	0	0	0	0
ス		入学者	0	0	0	0	0
テ		募集定員	52	51	46	47	48
ム	指定校推薦	志願者	37	29	33	33	36
学	1日足仅1比局	合格者	37	29	33	33	36
部		入学者	37	29	33	32	36
合 計		募集定員	8	5	6	3	2
計	公募推薦入試	志願者	8	3	4	2	1
	公券推馬八訊	合格者	8	3	4	2	1
		入学者	8	3	4	2	1
	その他推薦入試	募集定員	-	_	-	2	2
	(自己推薦・指定ス	志願者	-	-	-	2	2
	ポーツ推薦)	合格者	-	_	-	2	2
	か クロに続り	入学者	-	-	-	2	2
	その他	募集定員	0	0	0	0	0
	(社会人・留学生・	志願者	0	0	0	0	1
	帰国生徒等を含む)	合格者	0	0	0	0	1
		入学者	0	0	0	0	0
		募集定員	160	160	140	140	140
上 涯	生涯学習システム学部合計		138	138	148	153	188
土佐子首	1ンヘノム子部合計	志願者 合格者	138	138	147	153	188
		入学者	104	102	97	104	125

表2-1(8) 生涯スポーツ学部全体の志願者数、合格者数、入学者数の推移(過去5年間)

【学部】

【学部		入試の種類		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
			募集定員	20	19	13	18	25
		一般入試	志願者	30	23	31	33	46
		一	合格者	25	20	23	20	41
			入学者	17	13	18	11	29
			募集定員	5	6	12	17	20
		センター入試	志願者	34	33	49	52	51
		ピング・ノヘ部へ	合格者	23	17	36	23	43
			入学者	8	6	18	10	21
			募集定員	70	70	70	60	50
		4€ F 0 t	志願者	82	83	83	91	93
		AO入試	合格者	82	83	83	69	62
生			入学者	82	82	82	69	62
涯	ス		募集定員	0	0	0	0	0
ス	ポ	17日4444	志願者	0	0	0	0	0
ポ	1	附属校推薦	合格者	0	0	0	0	0
]	ツ		入学者	0	0	0	0	0
ツ	教	指定校推薦	募集定員	38	40	37	37	39
学	育		志願者	57	62	54	58	51
部	学		合格者	57	62	54	58	51
合	科		入学者	56	62	54	58	50
計			募集定員	27	25	28	5	6
		ハ 世 ## まっき	志願者	45	41	42	16	10
		公募推薦入試	合格者	40	39	41	8	8
			入学者	39	39	41	8	8
		2.の仏状葉 1 計	募集定員	_	_	_	23	20
		その他推薦入試	志願者	_	_	_	40	25
		(自己推薦・指定スポーツ推薦)	合格者	_	_	_	36	25
		ホーク推薦)	入学者	_	_	_	36	25
		その他	募集定員	0	0	0	0	0
			志願者	0	0	0	0	0
		(社会人・留学生・	合格者	0	0	0	0	0
	帰国生徒等を含む)		入学者	0	0	0	0	0
		•	募集定員	160	160	160	160	160
	4年ラゴ	ピール学が 入まし	志願者	248	242	259	290	276
	土住人へ	ポーツ学部合計	合格者	227	221	237	214	230
			入学者	202	202	213	192	195

表2-1(9)

大学学部全体の志願者数、合格者数、入学者数の推移(過去5年間)

【全学部】

【全学部】	入試の種類		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		募集定員	84	79	66	72	79
	一般入試	志願者	77	59	76	103	105
	州文ノく印へ	合格者	69	56	67	87	98
		入学者	36	22	35	32	55
		募集定員	35	44	46	51	54
	センター入試	志願者	131	115	133	156	186
	CVY JCB-C	合格者	120	98	118	127	178
		入学者	43	33	35	37	60
		募集定員	223	223	185	167	152
	AO入試	志願者	176	187	167	180	186
	AU/CpA	合格者	176	187	167	158	155
		入学者	172	184	163	155	152
+		募集定員	0	0	0	0	0
大 学	附属校推薦	志願者	0	0	0	0	0
子 仝	門馬仅抵馬	合格者	0	0	0	0	0
全 学		入学者	0	0	0	0	0
部		募集定員	144	138	124	131	141
合	指定校推薦	志願者	121	120	119	132	127
計	相足仅抵病	合格者	121	120	119	132	127
īΤ		入学者	119	120	119	130	125
		募集定員	44	46	39	13	10
	公募推薦入試	志願者	58	53	49	23	12
	公务1世局八时	合格者	53	51	48	15	10
		入学者	51	51	48	14	10
	その他推薦入試	募集定員	-	-	-	26	24
	(自己推薦・指定ス	志願者	-	-	_	43	28
	ポーツ推薦)	合格者	-	-	-	39	28
	ハーク 1年/詩)	入学者	-	-	-	39	28
	その他	募集定員	0	0	0	0	0
	(社会人・留学生・	志願者	0	0	0	0	1
	帰国生徒等を含む)	合格者	0	0	0	0	1
	加国工作寺で占む)	入学者	0	0	0	0	0
		募集定員	530	530	460	460	460
3	総合計	志願者	563	534	544	637	645
Л	NO []	合格者	539	512	519	558	597
		入学者	421	410	400	407	430

^{※「}その他推薦入試」の欄は、平成24年度より、指定スポーツ推薦、自己推薦を記載している。

① 「その他」の欄には社会人、外国人留学生、帰国生徒に対する入試等についてまとめて記載すること。ただし、上の表に該当しない推薦入試を実施している場合は、「その他の推薦入試」欄を作成し、記載すること。

② セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表すること。

③ 編入学生は除くこと。

④ 募集定員については、「若干名」の場合は「0」と記載すること。

表2-2 学部、学科別の在籍者数(過去5年間)

			平成2	1年度			平成2	2年度			平成2	3年度	
		在籍者数	留学生数	社会人 入学 学生数	帰国 生徒数	在籍者数	留学生数	社会人 入学 学生数	帰国 生徒数	在籍者数	留学生数	社会人 入学 学生数	帰国 生徒数
		(人)	(内数/人)	(内数/人)	(内数/人)	(人)	(内数/人)	(内数/人)	(内数/人)	(人)	(内数/人)	(内数/人)	(内数/人)
	地域福祉学科 (介護福祉学科)	224	0	0	0	191	0	0	0	173	0	0	0
人間福祉学部	医療福祉学科 (生活福祉学科)	167	0	1	0	112	0	1	0	84	0	0	0
	福祉心理学科	265	0	0	0	225	0	0	0	196	0	0	0
人間福祉	学部合計	656	0	1	0	528	0	1	0	453	0	0	0
	健康プランニング学科	575	0	2	0	380	0	2	0	210	0	1	0
生涯学習システム学部	芸術メディア学科	242	0	0	0	234	0	0	0	238	0	0	0
	学習コーチング学科	244	0	0	0	235	0	0	0	224	0	0	0
生涯学習シス	テム学部合計	1,061	0	2	0	849	0	2	0	672	0	1	0
生涯スポーツ学部	スポーツ教育学科	202	0	0	0	399	0	0	0	607	0	0	0
生涯スポー	ツ学部合計	202	0	0	0	399	0	0	0	607	0	0	0

【学部合計】

1 HA II AI												
人間福祉学部合計	656	0	1	0	528	0	1	0	453	0	0	0
生涯学習システム学部合計	1,061	0	2	0	849	0	2	0	672	0	1	0
生涯スポーツ学部合計	202	0	0	0	399	0	0	0	607	0	0	0
総合計	1,919	0	3	0	1,776	0	3	0	1,732	0	1	0

			平成2	4年度			平成2	5年度		
		在籍者数	留学生数	社会人 入学 学生数	帰国 生徒数	在籍者数	留学生数	社会人 入学 学生数	帰国 生徒数	備考
		(人)	(内数/人)	(内数/人)	(内数/人)	(人)	(内数/人)	(内数/人)	(内数/人)	
	地域福祉学科 (介護福祉学科)	172	0	0	0	166	0	0	0	
人間福祉学部	医療福祉学科 (生活福祉学科)	59	0	0	0	55	0	0	0	
	福祉心理学科	203	0	0	0	196	0	0	0	
人間福祉	学部合計	434	0	0	0	417	0	0	0	
	健康プランニング学科	18	0	0	0	6	0	0	0	
生涯学習システム学部	芸術メディア学科	224	0	0	0	229	3	0	0	
	学習コーチング学科	231	0	0	0	236	2	0	0	
生涯学習シス	テム学部合計	473	0	0	0	471	5	0	0	
生涯スポーツ学部	スポーツ教育学科	780	0	0	0	778	0	0	0	
生涯スポー	ツ学部合計	780	0	0	0	778	0	0	0	

【学部合計】

人間福祉学部合計	434	0	0	0	417	0	0	0	
生涯学習システム学部合計	473	0	0	0	471	5	0	0	
生涯スポーツ学部合計	780	0	0	0	778	0	0	0	
総合計	1,687	0	0	0	1,666	5	0	0	

- ① 秋学期入学の場合は、別に記入欄を設けて記載すること。② 社会人及び帰国生徒は入試形態による、留学生は留学ビザがある学生をいう。科目等履修生、聴講生は含めないこと。

表2-3

大学院研究科の入学者の内訳(過去3年間)

修士課程

修工硃住																
研究科	専攻			平成23年度 入学者数	2			:	平成24年度 入学者数	2			:	平成25年度 入学者数	± .	
HJT 기급수기	47	入学者数 の合計	一般	社会人	留学生	その他	入学者数 の合計	一般	社会人	留学生	その他	入学者数 の合計	一般	社会人	留学生	その他
人間福祉学	人間福祉学専攻	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	2	1	1		
研究科	臨床心理学専攻	3	3	0	0	0	7	7	0	0	0	5	5	0		
 人間福祉 ²		3	3	0	0	0	10	7	3	0	0	7	6	1	0	0
生涯学習学	生涯学習学専攻	6	5	1	0	0	3	3	0	0	0	7	3	4		
研究科																
生涯学習	学研究科計	6	5	1	0	0	3	3	0	0	0	7	3	4	0	0
生涯スポーツ学	生涯スポーツ学専攻	_	_	_	_	_	_	_	_			12	3	9		
研究科																
上海コポー	 ツ学研究科計	_		_	_		_	_				12	3	Q	0	0
生涯スポープ	計	9		1	0	0	13	10	3	0	0	26	12	14	0	0

博士課程 該当なし

研究科	専攻			平成23年度 入学者数	d C				平成24年度 入学者数	a L				平成25年度 入学者数	Ę	
101 7 LT	47	入学者数 の合計	一般	社会人	留学生	その他	入学者数 の合計	一般	社会人	留学生	その他	入学者数 の合計	一般	社会人	留学生	その他

- ① 秋学期入学の場合は、別に記入欄を設けて記載すること。
- ② 社会人及び帰国生徒は入試形態による、留学生は留学ビザがある学生をいう。科目等履修生、聴講生、研究生は含めないこと。

表2-4 学部、学科別の退学者数の推移(過去3年間)

学部	学科		平	成23年	度			平	成24年	度			平	成25年	度	
- T- III	子行	1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
	地域福祉学科(介護福祉学科)	0	1	2	1	4	1	2	1	2	6	0	2	0	3	5
人間福祉学部	医療福祉学科(生活福祉学科)	0	0	0	3	3	0	0	1	2	3	0	1	0	2	3
	福祉心理学科	0	2	0	2	4	2	2	4	6	14	2	0	2	1	5
計		0	3	2	6	11	3	4	6	10	23	2	3	2	6	13
	健康プランニング学科				20	20	-			5	5		_		3	3
生涯学習システム学部	芸術メディア学科	0	2	4	3	9	3	3	2	2	10	2	1	2	7	12
	学習コーチング学科	2	1	0	7	10	0	1	5	4	10	3	4	1	5	13
計		2	3	4	30	39	3	4	7	11	25	5	5	3	15	28
生涯スポーツ学部	スポーツ教育学科	6	10	5		21	4	12	6	8	30	2	6	11	12	31
計		6	10	5	_	21	4	12	6	8	30	2	6	11	12	31
合	計	8	16	11	36	71	10	20	19	29	78	9	14	16	33	72

表2-5

授業科目の概要

平成25年度地域福祉学科カリキュラム (2013年度生~2010年度生対象)

1,,,201	文邓小队	田 正 丁 - 仁	·カリキュラム(2013年度生~2010年度)		単位	数又は時	間数		専任教員	の配置		(## ± x .
			授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	備考
			基礎教育セミナーI	1	2		,	2	2	1	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
			基礎教育セミナーⅡ	1	2			2	2	1		
			健康体育(含実技)	2		2						
			英語コミュニケーション I	1	2							
			英語コミュニケーションⅡ	1	2							
			情報機器操作I	1	2							
			情報機器操作Ⅱ	1	2							
			総合科学A	1.2		2		1	1			
		全	総合科学B	1.2		2		2				
		学	総合科学C	1.2		2		1				
		共	総合科学D	1.2		2		1				
		通	韓国語と文化 I	1.2		2						
		科	中国語と文化 I	1.2		2						
		目	ドイツ語と文化 I	1.2		2						
			英語と文化	1.2		2						
			韓国語と文化Ⅱ	1.2		2						
			中国語と文化Ⅱ	1.2		2						
人	地		ドイツ語と文化Ⅱ	1.2		2						
间	域		日本国憲法	1		2						
福祉	福祉		キャリアデザイン	1		2		1				
224	学		日本語	1		2						留学生対象
部	科		日本の歴史と文化	1		2						留学生対象
нь	' '		医学概論 I	1		2		1				
			医学概論Ⅱ	1		2		1				
			心理学概論	1		2		1				
			社会学	1	2							
			社会保障論 I	2		2			1			
			社会保障論Ⅱ	2		2			1			
		学	社会福祉調査論	2		2						
		部 共	地域福祉論 I	2		2			1			
		通	地域福祉論Ⅱ	2		2			1			
		科	社会福祉行政·福祉計画論	3		2						
		目	権利擁護と成年後見制度	2		2						
		H	社会福祉運営管理論	3		2		1				
			現代社会と福祉 I	2	2			1				
			現代社会と福祉Ⅱ	3		2		1				
			高齢者福祉論 I	1		2			1			地(介)対象
			高齢者福祉論 I	1		2						地(社)対象
			高齢者福祉論Ⅱ	1		2						地(介)対象

						畄位	数又は時	問数	<u> </u>	車 任 数 目	の配置		1
				授業科目の名称	配当年次	- 必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	備考
				高齢者福祉論Ⅱ	1	北市	2	ΡЩ	扒汉	1	HIH 4HI	功权	地(社)対象
				障害者福祉論I	1		2			1			地(比/对象
				障害者福祉論Ⅱ	1		2			1			
				児童・家庭福祉論 I	1		2			1			
				児童・家庭福祉論Ⅱ	1		2						
				公的扶助論	2		2						
				就労支援論	3		1				1		
				司法福祉論	3		1				1		
				ソーシャルワーク概説 I	1	2	1			1			
				ソーシャルワーク概説Ⅱ	1		2			1			
				医療福祉論	2		2				1		
				区原価性調 リハビリテーション論	2		2				1		地(介)対象
				リハビリテーション論	2		2						地(社)対象
				家族社会学	1		2						地(江/刈家
				生活福祉工学	3		2						
				生活学概論	1		2						地(介)対象
				生活学概論	2		2						地(社)対象
授				保育学					1				地(红)对家
業	人	地	学		2		2		1				
科	間	域	部	障害者心理学	2		2		1				
目の	福	福	共	高齢社会の街づくり	3		2		1				
概	祉	祉	通	インテリアデザイン	1		2		1				
要	学部	学科	科	バリアフリーデザイン論	4		2		1				
	部	科	目	生活環境論	2		2		1				
				住環境計画論	3		2						
				住環境計画演習	3		2		1				
				集住計画論	3		2						
				集住計画演習	3		2		1				
				地域施設論	3		2						
				インテリア設計I	2		4						
				インテリア設計Ⅱ	2		4						
				CAD設計(基礎)	4		4		1				
				高齢者心理学	2		2						
				衣生活学	2		2						
				家庭経営学	3		2		1				
				住生活学	3		2		1				地(介)対象
				住生活学	3		2		1				地(社)対象
				調理学	2		2			1			
				食生活学	2		2		1				地(介)対象
				食生活学	2		2		1				地(社)対象
				食物学	1		2		1				
				生活学実習 I	2		2						

						畄位	数又は時	問数		恵 任 数 目	の配置		
				授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	備考
				生活学実習Ⅱ	2	رابان ا	2	μш	4717	1	D1-2- 11-14	57.47	
				生活学実習Ⅲ	2		1		1				
				基礎統計学	1		2						
			学	精神保健	3		2		1				
			部	インターンシップ	2.3		2		1				
			共 通	社会教育計画	4		4						
			科	社会教育課題研究	4		4						
			目	社会教育論	4		4						
			H	社会教育施設論	4		2						
				公衆衛生学	2		2		1				
				ジェンダースタディーズ	3		2						
				専門演習 I	2	4				4	1		
				専門演習Ⅱ	3	4			2	4	2		
				卒業研究	4	4			2	5	2		
				卒業論文	4		4		2	5	2		
				レクリエーション活動援助法	2		2						地(介)対象
授				レクリエーション活動援助法	2		2						地(社)対象
業		- 네고		ケアマネジメント論	4		2			1			
科	人間	地域		ソーシャルワーク論 I	1		2						医・福と同時展開
目	福	福		ソーシャルワーク論Ⅱ	2		2			1			医・福と同時展開
(J)	祉	祉		ソーシャルワーク論Ⅲ	2		2						医・福と同時展開
概要	学部	学		ソーシャルワーク論IV	3		2				1		医・福と同時展開
女	部	科	コ	相談援助演習I	1		2			1			地(介)対象
]	相談援助演習I	1		2			2			地(社)対象 医・福と同時展開
			ス	相談援助演習Ⅱ	2		2			3			
			共	相談援助演習Ⅲ	2		2			2	1		
			通	相談援助演習IV	3		2			1	1		
			科	相談援助演習V	3		2			1	1		
			目	相談援助実習指導I	2		2			3			
				相談援助実習指導Ⅱ	3		4			1	1		
				相談援助実習	3		6			1	1		DE (A) LEE
				介護概論I	1		2			1			地(介)対象
				介護概論I	1		2				1		地(社)対象
				介護概論Ⅱ	1		2				2		地(介)対象
				介護概論Ⅱ	1		2		1	1	-		地(社)対象
				認知症論	3		2				1		
				認知症ケア論	3		2		-		1		
				老年医学	2		2		1				
				障害のある人の理解	3		2		1				
				生活生理学 介護福祉と生活文化	1		2		1		-1		
\ 9 (2)/	<u>~~~</u> :	N. 3- 20		川 暖簡性と生債入化	3		2		1	ļ	1	ļ	l

	+1-	授業科目の名称 社会福祉基礎実習	配当年次		数又は時			専任教員			
	-	社会福祉基礎宝翌		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	備考
	7 1.		1	4	1,27		2.20	4	#14 · · · ·	7,7,0,	
	1 1.	社会福祉入門実習	2		2			2			
	社	社会福祉専門実習	4		4			2			
	専門科は	コミュニティワーク論	3		2			1			
	門福	ボランティア・NPO論	2		2						
	科业	地域リハビリテーション論	3		2						
	目一	地域看護論	3		2						
	ス	社会福祉特別講義 I	4		2			1			
		社会福祉特別講義Ⅱ	4		2			1			
					2				2		
			1	1			1				
			1		2			1	1		
			2				1		1		
				1			1				
	^				1			1			
	接	介護過程Ⅰ		1				1			
	ᇵ	介護過程Ⅱ			1						
+441								-	1		
	1	介護過程IV			1		1		-		
福	ス				1				1		
祉	専			1	_		1	1			介護基礎実習を含む
学	門				1						71 ROLLING VII G II G
科											
	目				1						訪問介護実習を含む
		介護実習Ⅰ			4						学外実習
								1			学外実習
							1				77128日
							_		1		
				2	_				-		
		教育原理									
	教	教育経営学									
	職										
							1				
								1			
					2		1				
				2			1				
	Ħ										
											芸と同時展開
											芸と同時展開
	域福祉学	域福祉学科 教職に関する科目 教職に関する科目		 介護技術演習 I 介護技術演習 II 力護技術演習 II 力護過程 II 力護過程 II 力護過程 II 力護過程 II 力護過程 II 力護過程 II 力護進 II 力護 其習 II 全へ3 介護 実習 II 金次3 有護 実習 II 金次3 有護 実習 II 金次3 有護 実習 II 金次3 有護 表別 金次3 本教育 課程 2 家庭科教育法 II る家庭科教育法 II る家庭科教育法 II る家庭科教育法 II るる科育 法 II るる経科教育 研究 会校 研究	 介護接助技術論 力護技術演習 I 介護技術演習 II 介護技術演習 II 介護技術演習 IV 力護技術演習 IV 力護技術演習 IV 力護技術演習 IV 力護技術演習 IV 力護技術演習 IV 力護技術演習 I 力護過程 I 力護過程 II 力護漢	 介護援助技術論 介護技術演習Ⅱ 介護技術演習Ⅱ 介護技術演習Ⅳ 力護技術演習Ⅳ 力護技術演習Ⅳ 力護技術演習Ⅳ 力護技術演習Ⅳ 力護技術演習Ⅳ 力護過程Ⅱ 力護過程Ⅲ 力護過程Ⅲ 力護過程Ⅲ 力護過程Ⅲ 力護過程Ⅲ 力護過程Ⅳ 分護過程Ⅳ 力護過程Ⅳ 力護過程Ⅳ 力護過程Ⅳ 力護過程Ⅳ 力護過程Ⅳ 力護漢習指導Ⅱ 力護実習指導Ⅲ 中方護実習Ⅱ 医療的ケアⅠ 大護実習Ⅱ 医療的ケアⅠ 大護実習Ⅱ 医療的ケアⅠ 大護実習Ⅱ 全 有 表別機 2 支 支<	 介護技術論 2 2 2 2 7 2 7 2 7 2 7 2 7 2 2 7 2 7 2			大護技助技術論 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1	

		授業科目の名称				単位数又は時間数				専任教員	の配置		備考
授				1文条件自00名称	配当年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	7/用 4与
業		Life.	+1.	教育方法論(含情報機器·教材活用)	2	2							福・芸と同時展開
科	人	地	教	生徒指導論(含進路指導)	3	2							福・芸と同時展開
目	垣	堀 福	職 科に	教育相談論(含カウンセリングの基礎)	3	2							福・芸と同時展開
0)	仙仙	社 社 学	日関	教育実習講義	3	2							芸と同時展開
概	学		する	教育実習 I	4	2			1				学外実習
岁	要 子部		á	教育実習Ⅱ	4		2		1				学外実習
			_	教職実践演習(中・高)	4	2			1		·		

授業科目の概要

平成25年度医療福祉学科カリキュラム (2013年度生~2010年度生対象)

平成2	25年度	度医療福祉学科カリキュラム (2013年度生~2010年度生対象) 「大学教育日のなお」 単位数又は時間数 専任教員の									の配置		
				授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	備考
				基礎教育セミナー I	1	2	22//	п	2	2	2	974	
				基礎教育セミナーⅡ	1	2			2	2	2		
				健康体育(含実技)	2		2		1				
				英語コミュニケーションI	1	2			1				
				英語コミュニケーションⅡ	1	2							
				情報機器操作I	1	2							
				情報機器操作Ⅱ	1	2							
				総合科学A	1.2		2		1	1			
			\triangle	総合科学B	1.2		2		2				
			全 学	総合科学C	1.2		2		1				
			共	総合科学D	1.2		2		1				
			通	韓国語と文化 I	1.2		2						
			科	中国語と文化I	1.2		2						
			目	ドイツ語と文化 I	1.2		2						
				英語と文化	1.2		2						
				韓国語と文化Ⅱ	1.2		2						
授				中国語と文化Ⅱ	1.2		2						
業科	人	医療福祉		ドイツ語と文化Ⅱ	1.2		2						
科	間			日本国憲法	1		2						
目	福			キャリアデザイン	1		2		1				
の概	祉			日本語	1		2						留学生対象
要	学部	学科		日本の歴史と文化	1		2						留学生対象
- X	部	科		医学概論 I	1		2		1				
				医学概論Ⅱ	1		2		1				
				心理学概論	1		2		1				
				社会学	1	2							
				社会保障論 I	2		2			1			
				社会保障論Ⅱ	2		2			1			
			学	社会福祉調査論	2		2						
			部	地域福祉論 I	2		2			1			
			共	地域福祉論Ⅱ	2		2			1			
			通科目	社会福祉行政・福祉計画論	3		2						
				権利擁護と成年後見制度	2		2						
				社会福祉運営管理論	3		2		1				
				現代社会と福祉 I	2	2			1				
				現代社会と福祉Ⅱ	3		2		1				
				高齢者福祉論 I	1		2						
				高齢者福祉論Ⅱ	1		2			1			
				障害者福祉論 I	1		2			1			
				障害者福祉論Ⅱ	1		2			1			

	15 MAN 17 0 14 11.					単位	数又は時	間数		専任教員	量の配置		
				授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	教授	准教授		助教	備考
-				児童・家庭福祉論 I	1	20	2		1/1/2	14.70	hit w.i.	-53.424	
				児童・家庭福祉論Ⅱ	1		2						
				公的扶助論	2		2						
				就労支援論	3		1				1		
				司法福祉論	3		1						
				ソーシャルワーク概説 I	1	2				1			
				ソーシャルワーク概説 I	1		2						
				医療福祉論	2		2				1		
				リハビリテーション論	2		2						
				家族社会学	1		2						
				生活福祉工学	3		2						
		療福祉学		生活学概論	2		2						
				保育学	2		2		1				
			学部共通科目	障害者心理学	2		2		1				
				高齢社会の街づくり	3		2		1				
	人間福祉			インテリアデザイン	1		2		1				
授				バリアフリーデザイン論	4		2		1				
業科				生活環境論	2		2		1				
目				住環境計画論	3		2						
の				住環境計画演習	3		2		1				
概				集住計画論	3		2						
要	学 部			集住計画演習	3		2		1				
	出)			地域施設論	3		2						
				インテリア設計 I	2		4						
				インテリア設計Ⅱ	2		4						
				CAD設計(基礎)	4		4		1				
				高齢者心理学	2		2						
				衣生活学	2		2						
				家庭経営学	3		2		1				
				住生活学	3		2		1				
				調理学	2		2			1			
				食物学	1		2		1				
				生活学実習 I	2		2						
				生活学実習Ⅱ	2		2			1			
				生活学実習Ⅲ	2		1		1				
				基礎統計学	1		2						
				精神保健	3		2		1				
				インターンシップ	2.3		2		1				
				社会教育計画	4		4						
※次~		22.3		社会教育課題研究	4		4						

			伝来なりのなか	TIVE HOVE	単位	数又は時	間数		専任教員	真の配置		備考
			授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
		学	社会教育論	4		4						
		科部	社会教育施設論	4		2						
		目共	公衆衛生学	2		2		1				
		通	ジェンダースタディーズ	3		2						
			基礎演習	1	4			2	2	2		
			ソーシャルワーク論 I	1		2						地・福と同時展開
			ソーシャルワーク論Ⅱ	2		2			1			地・福と同時展開
			ソーシャルワーク論Ⅲ	2		2						地・福と同時展開
			ソーシャルワーク論IV	3		2				1		地・福と同時展開
			相談援助演習I	1		2			1			
			相談援助演習Ⅱ	2		2			1			
			相談援助演習Ⅲ	2		2		1				
			相談援助演習IV	3		2			1			
			相談援助演習V	3		2			1			
		コー	相談援助実習指導I	2		2			1			
_			相談援助実習指導Ⅱ	3		4		1	1			
芝		メサ	相談援助実習	3		6		1	1			
と	医	通	精神保健福祉学 I	2	2			1				
- 一直	療	科	精神保健福祉学Ⅱ	2		2				1		
っ 福	福福	l ii	医療ソーシャルワーク論	2		2			1			
祉	上 祉		精神医学	2		4		1				
学			精神保健Ⅱ	3		2				1		
剖			地域看護論	3		2						地と同時展開
			スーパービジョン論	4		2			1			
			スーパービジョン演習	4		2		1				
			チームアプローチ論	4		2				1		
			専門演習 I	2	4			2	2	2		
			専門演習Ⅱ	3	4			2	2	2		
			卒業研究	4	4			2	2	2		
			卒業論文	4		4		2	2	2		
		市 匠	医療ソーシャルワーク実践論	3		2				1		
		サコ店	医療施設環境論	3		2						
		科福	医療福祉情報システム論	3		2		1				
		専門科目医療福祉	医療福祉実習	3 ~ 4		2			1	1		
		, , , , , , , , ,	医療福祉実習指導	3 ~ 4		2			1	1		
		福.	精神保健福祉援助実習指導	3 ~ 4		3		1		1		
		専門科目ス	精神保健福祉援助技術各論	3		4		1				
		科コ保	精神保健福祉援助演習	4		4		1				
		目,健	精神保健福祉援助実習	4		4		1		1		
		1.2	精神科リハビリテーション	3		4				1		

授業科目の概要

平成25年度福祉心理学科カリキュラム (2013年度生~2010年度生対象)

平成2	25年度	と 価 仕 /	<u>い理子や</u>	カリキュラム(2013年度生〜2010年度生		単位	数又は時	間数		専任教員	員の配置		
				授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	教授	准教授		助教	備考
				基礎教育セミナー I	1	2	X21/1	пн	6	4	hit Hula	773	
				基礎教育セミナーⅡ	1	2			6	4			
				健康体育(含実技)	2		2		1	-			
				英語コミュニケーション I	1	2							
				英語コミュニケーションⅡ	1	2							
				情報機器操作I	1	2							
				情報機器操作Ⅱ	1	2							
				総合科学A	1.2		2		1	1			
			全	総合科学B	1.2		2		2				
			主学	総合科学C	1.2		2		1				
			共	総合科学D	1.2		2		1				
			通	韓国語と文化 I	1.2		2						
			科	中国語と文化 I	1.2		2						
			目	ドイツ語と文化 I	1.2		2						
				英語と文化	1.2		2						
				韓国語と文化Ⅱ	1.2		2						
授				中国語と文化Ⅱ	1.2		2						
業科	人	福		ドイツ語と文化Ⅱ	1.2		2						
科口	間	祉		日本国憲法	1		2						
目の	福	心		キャリアデザイン	1		2		1				
概	祉	理		日本語	1		2						留学生対象
要	学部	学科		日本の歴史と文化	1		2						留学生対象
	部	科		医学概論 I	1		2		1				
				医学概論Ⅱ	1		2		1				
				心理学概論	1		2		1				
				社会学	1	2				1			
				社会保障論 I	2		2			1			
				社会保障論Ⅱ	2		2			1			
			学	社会福祉調査論	2		2						
			部	地域福祉論 I	2		2			1			
			共	地域福祉論Ⅱ	2		2			1			
			通	社会福祉行政・福祉計画論	3		2						
			科	権利擁護と成年後見制度	2		2						
			目	社会福祉運営管理論	3		2		1				
				現代社会と福祉 I	2	2			1				
				現代社会と福祉Ⅱ	3		2		1				
				高齢者福祉論 I	1		2						
				高齢者福祉論Ⅱ	1		2			1			
				障害者福祉論 I	1		2			1			
*/ \/h+				障害者福祉論Ⅱ	1		2			1			

						単位	数又は時	間数		専任教員	の配置		
				授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	備考
ŀ				児童・家庭福祉論 I	1	2010	2		2/12	12.17(1)	hit w.i.	93.00	
				児童・家庭福祉論Ⅱ	1		2						
				公的扶助論	2		2						
				就労支援論	3		1				1		
				司法福祉論	3		1						
				ソーシャルワーク概説 I	1	2				1			
				ソーシャルワーク概説Ⅱ	1		2						
				医療福祉論	2		2				1		
				リハビリテーション論	2		2						
				家族社会学	1		2						
				生活福祉工学	3		2						
				生活学概論	2		2						
				保育学	2		2		1				
				障害者心理学	2		2		1				
				高齢社会の街づくり	3		2		1				
				インテリアデザイン	1		2		1				
授				バリアフリーデザイン論	4		2		1				
業科	人	福	学	生活環境論	2		2		1				
目	間	祉	部	住環境計画論	3		2						
の	福	心	共	住環境計画演習	3		2		1				
概	祉	理	通	集住計画論	3		2						
要	学	学	科	集住計画演習	3		2		1				
	部	科	目	地域施設論	3		2						
				インテリア設計 I	2		4						
				インテリア設計Ⅱ	2		4						芸と同時展開
				CAD設計(基礎)	4		4		1				芸と同時展開
				高齢者心理学	2		2						
				衣生活学	2		2						
				家庭経営学	3		2		1				
				住生活学	3		2		1				
				調理学	2		2			1			
				食物学	1		2		1				
				生活学実習 I	2		2						
				生活学実習Ⅱ	2		2			1			
				生活学実習Ⅲ	2		1		1				
				基礎統計学	1		2						
				精神保健	3		2		1				
				インターンシップ	2.3		2		1				
				社会教育計画	4		4						
※次~				社会教育課題研究	4		4					<u> </u>	

				エフソノケント	単位	数又は時	間数		専任教員	の配置		備考
			授業科目の名 称	配当年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	1用名
		学	社会教育論	4		4						
		部	社会教育施設論	4		2						
		共 通	公衆衛生学	2		2		1				福(臨)(カ)対象
		科	公衆衛生学	2		2		1				福(養)対象
		目	ジェンダースタディーズ	3		2						
		, ,	臨床心理学	2	2			1	1			
			現代社会と臨床心理学	3	2			3	3			
			心理学研究法	3	2				2			
			生理心理学	2.3		2						
			学習心理学	1		2						
			認知心理学	1		2						
			教育心理学	2		2			1			
			社会心理学	1		2						
			コミュニティ心理学	2.3		2		1				
		コ	発達心理学	1		2			1			
-			発達障害心理学	3.4		2			1			
		ス	児童心理学	3		2			1			
		共 通	犯罪・非行心理学	4		2			1			
間福		科	健康心理学	3		2			1			
ابد ا		Ī	心理学基礎実験	2		4		2	2			
	学		心理アセスメント法	2		2		1	1			
学部	学科		心理療法概論	3.4		2		1	2			
1414	1 '' 1		スクールカウンセリング	4		2			2			
			心理面接演習 I	2		2		2	1			
			専門演習 I	2	4			4	4			
			専門演習Ⅱ	3	4			4	4			
			卒業研究	4	4			4	4			
			卒業論文	4		4		4	4			
			感覚·知覚心理学	1		2						
			心理療法論A(音楽・遊戲)	3.4		2		1	1			
			心理療法論B(家族·短期)	3		2			1			
		4/=	家族心理学	4		2			1			
		専機	心身医学	2		2		1				
		専門科口	心理統計法	2	2			1				
		科一	コミュニケーション心理学	3.4		2		1				
		目っ	心理面接演習Ⅱ	3		4		3	1			
			ソーシャルワーク論 I	1		2						地・医と同時展開
			相談援助演習 I	1		2		1				
			相談援助演習Ⅱ	2		2		1				

			哲学な ロッケか	ボルケンケ	単位	数又は時	間数		専任教員	員の配置		l#± ±z.
			授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	備考
		コ臨	心理療法論D(行動・認知)	3.4		2						
		1 🕁	と畑マわっまいた溶羽	3		2		1	1			
		科ス心	臨床心理学特殊講義	4		2		1	2			
		守垤	青年小埤字	2.3		2			1			
		門学	心理統計演習	3		2						
			コミュニケーション障害学	4		2		1				
		福	福祉カウンセリング特殊講義	4		2		2	2			
		コ祉	ソーシャルワーク論 Ⅱ	2		2			1			地・医と同時展開
		ーカ	ソーシャルワーク論Ⅲ	2		2						地・医と同時展開
			ソーシャルワーク論IV	3		2				1		地・医と同時展開
		専ン	相談援助演習Ⅲ	2		2			1			
		門セ	相談援助演習IV	3		2			1			
		科リ	相談援助演習V	3		2			1			
400		目ン グ	相談援助実習指導I	2		2			1			
授業		2	相談援助実習指導Ⅱ	3		4			1			
科			相談援助実習	3		6			1			
目			看護学概論	1		2			1			
の			看護学各論	1		2			1			
概			看護技術演習(含救急処置) I	1		2			1			
要			看護技術演習	2		2			1			
		養	看護学臨床実習	2		4			1			
		護	微生物学(含免疫学)	1		2						
		実	衛生学	2		2		1				
		践	衛生学実験	2		1		1				
		学	薬理学概論	2		2						
		コ	救急処置	2		2		1	1			
			養護実践学I	1		2		1				
		ス 専	養護実践学Ⅱ	1		2		1				
		写 門	養護活動実習 I	3		2		2				
		科	養護活動実習Ⅱ	3		2		2				
		目	養護実践学演習	2~3		3		2				
			健康相談活動の理論及び方法	1		2		1				
			健康相談活動演習	2		2		2				
			学校保健	2		2		1				
			栄養学(食品学を含む)	1		2		1				
	ページあり		解剖生理学	1		2						

				授業科目の名称	電力化 左 %	単位	数又は時	間数		専任教員	の配置		備考
				技業性目の名 体	配当年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	加力
				教職概論	1	2			1				
				教育原理	1	2							
授				教育心理学	3	2							
授業		T==	教	教育経営学	4	2							
科	人	福	職	教育課程論	2	2							
目	一一一	化	関	道徳教育の研究	2	2							
0	仙	1 理	お	特別活動の研究	2	2							
概	学	学	る	教育方法論(含情報機器·教材活用)	2	2							地・芸と同時展開
要	部	科	科	生徒指導論(含進路指導)	3	2							地・芸と同時展開
		'	Ħ	教育相談論(含カウンセリングの基礎)	3	2							地・芸と同時展開
				養護実習講義	2	2			2				事前事後指導を含む
				養護実習	3	4			1				学外実習
				教職実践演習(養護教諭)	4	2			2				

授業科目の概要

平成25年度芸術メディア学科カリキュラム (2013年度生~2010年度生対象)

平成2	25年月 	マラ (大)	メアイチ	[*] 学科カリキュラム(2013年度生〜2010年度		畄位	数又は時	間数	1	専任教員	の配置		I
				授業科目の名称	配当年次	 必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	- 備考
				基礎教育セミナーI	1	2	迭1八	ΗЩ	7	6	비미취미	功权	林・永野・菅原:15、他:10
				基礎教育セミナーⅡ	1	2			7	6			林・永野・菅原:15、他:10
				健康体育(含実技)	2		2		1	О			杯、水野、自原、15、他、10
				英語コミュニケーション I	1		2		1				
				英語コミュニケーションⅡ	1		2						
				総合科学A	1.2		2		1	1			
				総合科学B	1.2		2		2	1			
			^	総合科学C	1.2		2		1				
			全学	総合科学D	1.2		2		1				
			子共	韓国語と文化Ⅰ	1.2		2		1				
			通	中国語と文化 I	1.2		2						
			科	中国語と文化 I ドイツ語と文化 I	1.2								
			目	英語と文化			2						
					1.2		2						
				韓国語と文化Ⅱ									
				中国語と文化Ⅱ	1.2		2						
授	生			ドイツ語と文化Ⅱ	1.2		2						
業	涯	芸		日本国憲法	1		2		-				
授業科	学	術		キャリアデザイン 日本語	1		2		1				5万分4·44
目	習	メデ		日本の歴史と文化	1		2						留学生対象 留学生対象
\mathcal{O}	シス	イ		生涯学習論	1	- 0	2		1				留子生刈家
概	テ	ア		博物館概論	1	2	0		1	1			
要	4	学			1		2			1			
	学	科	学	博物館経営論	2		2		1	1			
	部		部共	インターンシップ	2.3		2		1				
			通	生涯学習展開論	3		2		1				
			科	博物館教育論			2		1				
			17 目	社会教育課題演習	4		2		1				
			Н	リカレント教育論	4		2		1				
				社会人基礎力 I	2		2		2				
		_		社会人基礎力Ⅱ ドローイング I	2		2		2				
					1				1				
			コ	ドローイングⅡ	1		2			-			人类「桂和桃田和佐」、以佐丁梅
			1	デジタルデザインI	1	2				1			全学「情報機器操作Ⅰ」必修互換
			ス	デジタルイメージ I	1	2	0			2			全学「情報機器操作Ⅱ」必修互換
			共	デジタルデザインⅡ デジタル・イメンド	1		2			1			
			通	デジタルイメージⅡ デジなんプレバンニーン APT	1		2			1			
			科	デジタルプレゼンテーション演習	2		2			1			
			目	空間デザイン基礎	1		2		2				
				インテリア・建築計画I	1		2		1				
		5+ 10		テキスタイルデザイン	1		2]	1]	

1 1						単位	数又は時	間数		専任教員	員の配置		
				授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	備考
				装いの文化	1	20	2		200	1	hit w.i.	-77-124	
				音楽概論	1		2		1				
			コ	朗読・ナレーション	1		2						
]	アクティング	1		2		1				
			ス	専門演習I	3	2	_		8	6			
			共	専門演習Ⅱ	3	2			8	6			
			通 科	コラボレーション制作 I	3		2		7	6			
			目	コラボレーション制作Ⅱ	3		2		7	6			
			Н	地域と芸術	2	2	_		7	6			
				卒業研究	4		4		8	6			
				絵画 I	1		2		1				
				彫刻 I	1		2		1				
				グラフィックデザインI	1		2		-				
				陶芸 I	1		2						
				美術概論	1		2			1			
				絵画Ⅱ	1		1						
	44-			彫刻Ⅱ	1		1		1				
授	生涯	芸		グラフィックデザイン Ⅱ	1		1			1			
授業科	学	祈		陶芸Ⅱ	1		1						
科	習	メ		デザイン概論	2		2						
目の	シ	デ		工芸概論	2		2						
概	ス	1		色彩計画	2		2						
要	テ	ア	美	絵画Ⅲ	2		2						
~	4	学	術	彫刻Ⅲ	2		2						
	学	科	コ	グラフィックデザインⅢ	2		2						
	部			陶芸Ⅲ	2		2						
			ス 専	美術史	2.3		2						
			門	現代アート研究	2		2						
			科	絵画IV	2		1		1				
			目	彫刻IV	2		1		1				
				グラフィックデザインⅣ	2		1			1			
				陶芸IV	2		1						
				表現素材研究	2		2						
				美学	3		2						
				木材工芸 I	3		2						
				マンガ表現研究	3		2						
				クラフトデザイン	3		2						
				版画 I	3		2						
				古典技法研究	3		2			1			
				図学	3		2		1				
				木材工芸Ⅱ	3		2						
				版画Ⅱ	4		2						

						単位	数又は時	間数		専任教員	員の配置		VI- 44
				授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	教授	准教授		助教	備考
Ì				メディアデザイン概論	1	,_	2	, , , , ,		1	#14 · 1	7,,,,,	ライフと同時展開
				言語メディア表現 I	1		2		1				
				コンピュータ操作演習	1		2		1				
				言語メディア表現Ⅱ	1		2		1				
				情報社会及び情報倫理	1		2						人総と同時展開
			,	ウェブデザイン I	2		2			1			
			メデ	モーショングラフィックスⅠ	2		2			1			
			イ	デジタルイメージⅢ	2		2			1			
			ア	デジタルデザインⅢ	2		2						
			デ	デジタルビデオ編集	2		2			1			
			ザ	ウェブデザインⅡ	2		2			1			
			イ	3Dグラフィックス I	2		2			1			
			ン	情報社会とビジネスI	2		2		1				
			コ	モーショングラフィックスⅡ	2		2			1			
				データベース演習	2		2		1				
455	生		ス 専	映像論	2		2			1			
′ 安	涯	芸	門	3DグラフィックスⅡ	3		2			1			
授業科	学習	術	科	写真	3		2			1			
目		メ	目	ウェブプランニング	3		2			1			
の	シ	デ		情報社会とビジネスⅡ	3		2			1			
概	ステ	イア		メディアとOA	3		2			1			
要	ラ ム	学		コミュニケーションデザイン	3		2			1			
	学	科		プログラミングによるCG	3		2			1			
	部	111		ビジネスコミュニケーション	4		2			1			
				情報通信ネットワーク	4		2			1			
				ユニバーサルデザイン論	1		2		1				
			空	インテリア・建築模型I	1		2		1				
			間	インテリア色彩計画演習	1		2		1				
			デ	インテリアデザイン インテリア・建築計画 II	1		2		1				
			ザ		2.3		2		1				
			イ	建築一般構造Ⅰ	2 2		2		-				
			ンコ	建築設計 I 建築法規			4 2		1				
			l	是樂伝規 CAD設計Ⅱ	2		2		1				
			ス	CAD設計II インテリア設計	2.3				1				
			専	建築構造・力学 I	3		4 2		1				
			門	展明デザイン	3		2		1				
			科	CAD設計III	2.3		2		1				
			目	(AD放計 III) 建築設計 II	3		4		2				
				建築史	3		2		1				
**************************************	_				Ð			<u> </u>	1	 	<u> </u>	ļ	<u> </u>

			哲学型 ロのなか	エコ ソノ ケー ソム	単位	数又は時	間数		専任教員	員の配置		/
			授業科目の名称	配当年次-	必修	選択	自由	教授	准教授		助教	備考
		-	建築構造・力学Ⅱ	3		2		1				
		コース 専門科目空間デザイン	建築施工・積算演習	3		2						
		ス間	店舗デザイン	3		2						
		専ザ	建築材料	2.3		2						
		門人	建築設備	2.3		2						
		科ン	バリアフリー建築設計	4		4		2				
		日	建築設計Ⅲ	4		4		2				
			服飾造形実習 I	1		2						
			ファッション画 I	1		1						人総と同時展開
			服飾造形実習Ⅱ	1		2						
			アパレルCAD I	1		1			1			
			ディスプレイデザイン I	2		2						
			服飾造形実習Ⅲ	2		2						
			衣服管理学	2		2						
		服	服飾美術研修	2		2			2			
		飾	ステージ総合実習	2		2						人総と同時展開
生		美	服飾造形実習IV	2		2			1			
生涯	芸術	術	染色	2		1						
ı — —	術,	コ 1	創作テキスタイル I	3		1			1			
習シ	メデ	ス	服飾創作 I	3		1			1			
<i>/</i>		専	ディスプレイデザインⅡ	3		2						
4		門	アパレルCADII	3		1						
と ス		科	ニットデザイン	3		1						
学	科	目	和裁	3		1						
部			服装心理	3		2						
			トータルビューティ	3		1						
			創作テキスタイルⅡ	3		2						
			マテリアルファッション	3		1			1			
			服飾創作Ⅱ	3		1			1			
			服飾クラフト	4		1						
			3 D被服設計論(含演習)	4		2			1			
			ピアノ基礎I	1		2		1				
			声楽基礎 I	1		2		1				
		立	器楽基礎 I	1		2		1	1			
		専門科口音楽コー	サウンドデザイン基礎 I	1		2						
		門ペコ	ピアノ基礎Ⅱ	1		1		1				
		科门	声楽基礎Ⅱ	1		1		1				
		目ス	器楽基礎Ⅱ	1		1		1	1			
			サウンドデザイン基礎 I	1		1						
			ソルフェージュ	1		2						
	ジあり		音楽鑑賞法	2		2			1			

				## N. 6 N.	単位	数又は時	間数		専任教員	の配置		/+t+v
			授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	備考
			和声学	2	,_	2	,	1		#14 · 1	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
			合唱 I	2		1						人総と同時展開
			合奏 I	2		1		1	1			人総と同時展開
			ピアノ表現 I	2		2		1				, 1,1 = 1,1 1,11,11
			声楽表現 I	2		2		1				
			器楽表現 I	2		2		1	1			
			サウンドデザイン応用 I	2		2						
			音楽史	2		2						
			作曲法	3		2						
			合唱Ⅱ	2		1		1				
			合奏Ⅱ	2		1		1	1			
			ピアノ表現Ⅱ	2		1		1				
		音	声楽表現Ⅱ	2		1		1				
		楽	器楽表現Ⅱ	2		1		1	1			
		コ	サウンドデザイン応用Ⅱ	2		1						
		- 1	生涯学習音楽指導論	3		2		1				
4-		ス 専	合唱Ⅲ	3		1						
爰 生 涯	芸	門	合奏Ⅲ	3		1		1	1			
進 学習	術	科	アンサンブルI	3		1		2	1			
* 習	メ	目	演奏指導法	3		2		3	1			
ョ 管 り シ			コードと即興	3		1						
ス	イ		指揮法	3		2		1				
要 ア			合唱IV	3		1		1				
- 4			合奏IV	3		1		1	1			
学	科		アンサンブルⅡ	3		1		2	1			
部			ピアノ応用	3		1						
			合唱V	4		1						
			合奏V	4		1		1	1			
			アンサンブルⅢ	4		1		2	1			
			合唱VI	4		1		1				
			合奏VI	4		1		1	1			
			アンサンブルIV	4		1		2	1			
			舞台芸術概論	1		2		1				
			舞台芸術研修	2		2		1				
		舞	戯曲研究 I	2		2						
		専 共	演劇史	2		2		1				
		専門科コ	戯曲研究Ⅱ	2		2						
		科切	舞台美術論	2		2		1				
		目门	演出論	2		2						
		ス	バックステージ研究 I	3		2		1				
			舞台制作論 I	3		2						
			俳優論(含演習)	3		2		1				

					エコンノ ケーント	単位	数又は時	間数		専任教員	員の配置		備考
				授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	1用名
				コミュニティ・アート論	3		2						
			舞	舞台衣装 I	3		2			2			
			台	特殊舞台効果製作	3		2						
			界 芸	バックステージ研究Ⅱ	3		2		1				
			専門科	舞台制作論Ⅱ	3		2						
			目し	舞踊芸術論	4		2						
			ı	舞台衣装Ⅱ	3		1			2			
			ス	舞踊専門研究	3		2						
				学校教育・地域と演劇	4		2						
				教職概論	2	2							地と同時展開
				教育原理	2	2							地と同時展開
				教育心理学	2	2							地と同時展開
				教育経営学	3	2							地と同時展開
授	生涯			教育課程論	2	2							地・福と同時展開
授業		芸		美術科教育法 I	2	2							
科	学習	術メ		美術科教育法Ⅱ	2	2							
目	首シ	デ		美術科教育法Ⅲ	3		2		1				
(I)	ンス	1		美術科教育法IV	3		2						
概要	テ	ア	教	工芸科教育法 I	3	2							
安	A	学	職	工芸科教育法Ⅱ	3	2							
	学	科	に	音楽科教育法I	2	2							
	部		関	音楽科教育法Ⅱ	2	2							
			す	音楽科教育法Ⅲ	3		2						
			るが	音楽科教育法IV	3		2						
			科 目	情報科教育法I	3	2							
			Ħ	情報科教育法Ⅱ	3	2							
				道徳教育の研究	3	2							地と同時展開
				特別活動の研究	2	2							地と同時展開
				教育方法論(含情報機器·教材活用)	2	2							地・福と同時展開
				生徒指導論(含進路指導)	3	2							地・福と同時展開
				教育相談論(含カウンセリングの基礎)	3	2							地・福と同時展開
				教育実習講義	3	2							地と同時展開
				教育実習 I	4	2			2	1			
				教育実習Ⅱ	4		2		2	1			
				教職実践演習(中・高)	4	2							

授業科目の概要

平成25年度学習コーチング学科カリキュラム(2013年度生~2010度生対象)

平成:	25年度	子省:	コーナン	· グ学科カリキュラム(2013年度生~2010 <u>月</u>		単位	数又は時	間数		専任教員	員の配置		
				授業科目の名称	配当年次	 必修	選択	自由	教授	准教授		助教	備考
				基礎教育セミナー I	1	2	22/1	μн	1	1111717	D1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-	974	
				基礎教育セミナーⅡ	1	2			1				
				健康体育(含実技)	2		2		1				
				英語コミュニケーションI	1	2			1				
				英語コミュニケーションⅡ	1	2							
				情報機器操作I	1	2			1				
				情報機器操作Ⅱ	1	2			1				
				総合科学A	1.2		2		1	1			
			\triangle	総合科学B	1.2		2		2				
			全 学	総合科学C	1.2		2		1				
			共	総合科学D	1.2		2		1				
			通	韓国語と文化Ⅰ	1.2		2		1				
			科	中国語と文化Ⅰ	1.2		2						
			目	ドイツ語と文化 I	1.2		2						
				英語と文化	1.2		2						
松	生	بمدر		韓国語と文化Ⅱ	1.2		2						
授業	涯 学	学習		中国語と文化Ⅱ	1.2		2						
科	学	自コ		ドイツ語と文化Ⅱ	1.2		2						
目	習	Ī		日本国憲法	1	2	_						
Ø	シ	チ		キャリアデザイン	1		2		1				
概	ステ	ン		日本語	1		2		_				留学生対象
要	4	グ		日本の歴史と文化	1		2						留学生対象
	学	学科		生涯学習論	1	2			1				
	部	枓	学	博物館概論	1	2				1			
			部	博物館経営論	2		2			1			
			共	インターンシップ	2.3		2		1				
			通	生涯学習展開論	3		2						
			科	博物館教育論	3		2		1				
			目	社会人基礎力 I	2		2		2				
				社会人基礎力Ⅱ	2		2		2				
				学習コーチング学概論	1	2			1				
			コ	学習コーチング展開論	1	2							
			1	青少年学習コーチング論	1		2		1				
			ス	成人学習コーチング論	2		2		1				
			共	発達心理学	1		2						
			通	学校心理学	2		2						
			科	教育史	2.3		2		1				
			目	教職概論	1	2			1				
				教育原理	1	2							

						単位	数又は時	間数		専任教員	員の配置		yt. 44)
				授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	備考
				教育心理学	1	2		,	0.00		214.1	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
				教育経営学	4		2						
				教育課程の研究	3	2			1				
				国語科概論(書写を含む)	1	2			1				
				社会科概論	1		2		1				
				算数科概論	1	2			1				
				理科概論	1		2						
				生活科概論	1	2			1	1			
				音楽科概論	1	2			1				
				造形美術概論	1	2				1			
				家庭科概論	1		2			1			
				体育科概論	1	2			1				
				国語科指導法 I	2		2		1				
				国語科指導法Ⅱ	2		2		1				
				社会科指導法 I	2		2		1				
				社会科指導法Ⅱ	3		2						
授	生	学		算数科指導法 I	2		2		1				
業	涯	習	コ	算数科指導法Ⅱ	2		2		1				
授業科	学	コ]	理科指導法 I	2		2			1			
目	習	1	ス	理科指導法Ⅱ	3		2						
0	シス	チ	共	生活科指導法 I	2		2						
概	テ	ン	通	生活科指導法Ⅱ	2		2						
要	4	グ	科	音楽科指導法 I	2		2		1				
	学部	学 科	目	音楽科指導法Ⅱ	2		2		1				
	部	件		図画工作科指導法 I	2		2			1			
				図画工作科指導法Ⅱ	3		2			1			
				家庭科指導法 I	2		2			1			
				家庭科指導法Ⅱ	2		2			1			
				体育科指導法 I	2		2		1				
				体育科指導法Ⅱ	3		2		1				
				道徳教育の研究	2	2			1				
				特別活動の研究	2	2							
				教育方法論(情報機器・教材活用を含む)	3	2			1				
				生徒指導論(進路指導を含む)	3	2			1				
				教育相談(カウンセリングを含む)	3	2			1				
				教育実習講義	2		1		2	2			
				教育実習	3		4		2	2			
				保育原理	1	2			1				
				保育内容総論	1	2							
				保育内容指導論	1		2						
				保育内容(健康)	2		2						

				let ille tal en en en en		単位	数又は時	間数		専任教旨	員の配置		
				授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	教授	准教授		助教	備考
•				保育内容(人間関係)	2	2012	2		2/1/2	, E-1/1/2	hit w.i.	-53.50	
				保育内容(環境)	2		2			2			
				保育内容(言葉)	2		2			1			
				保育内容(表現)	2		2			1			
				幼児理解	3	2							
				音楽指導実習 I	1		1		1				
				音楽指導実習Ⅱ	1		1		1				
				特別支援教育総論	1		2		1				
				知的障害者の心理・生理・病理	2		2		1				
				肢体不自由者の心理・生理・病理	2		2			1			
				病弱者の心理・生理・病理	2		2		1				
				情報処理と活用	3.4		2		1				
				言語メディア表現 I	2		2		1				
				言語メディア表現Ⅱ	2		2		1				
				知的障害教育 I	3		2		1				
				知的障害教育Ⅱ	4		2		1				
授	生	学		肢体不自由教育I	3		2			1			
業	涯学	習	コ	肢体不自由教育Ⅱ	4		2			1			
科	子習	コ]	病弱教育	3		2		1				
目	シ	1	ス	視覚・聴覚障害者の心理・生理・病理	3		1		2				
(D)	ス	チ	共	視覚・聴覚障害者の教育課程及び指導法			1		2				
概要	テ	ング	通	重複障害者の心理・生理・病理	3		1		1				
女	A	グ学	科 目	重複障害者の教育課程及び指導法	3		1		1				
	学	科	P	発達障害者等の心理・生理・病理	2		1		1				
	部	111		発達障害者等の教育課程及び指導法	2		1		1				
				特別支援教育実習講義	3		2		3	1			
				特別支援教育実習	4		2		3	1			
				生涯学習行政論	2	2			_				
				生涯学習計画論	3	2			1				
				社会教育評価法	3		2		1				
				地域社会と教育	4		2		-				
				生涯学習と福祉	2		2		1				
				生涯学習指導論	3		2		1				
				博物館資料論	2		2						
				博物館資料保存論	2		2						
				博物館展示論	2		2		1				
				博物館情報・メディア論 博物館実習	2		3		1	1			
				博物館美質 専門演習 I	3	2	ა		11	1			
				専門演習Ⅱ					11	4			
				卒業研究	3	2			11	4			
		ジあり		午未训 九	4	4	<u> </u>	<u> </u>	11	4			

					TO MARKET	単位	数又は時	間数		専任教員	の配置		/Hs →z.
				授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	備考
İ				幼児期の表現あそび	2		2			1			
				幼児期の体育あそび	2		2						
			幼	幼児期の言葉あそび	2		2			1			
			稚	レクリエーション実技(コミュニケーションゲーム)	2		1			_			
			遠	子育て支援論	3		2						
			コ	保育内容指導(健康)	3		2						
				保育内容指導(人間関係)	3		2						
			ス	保育内容指導(環境)	3		2			1			
			専 門	保育内容指導(言葉)	3		2			1			
			科	保育内容指導(表現)	3		2			1			
			157 	幼稚園教育研究 I	3		2		1	2			
			Н	幼稚園教育研究Ⅱ	3		2		1	2			
				幼稚園教育研究Ⅲ	4		2		1	2			
				国語科研究(書写を含む)	3		2		1				
				社会科研究	3		2		1				
107	生	22.6		算数科研究	3		2		1				
受美	涯	学	小	理科研究	3		2		1	1			
E 斗	学	習	学	生活科研究	2		2			1			
+ ∃	習	コー	校コ	音楽科研究	2		2		1				
カ	シ	チ	1	体育科研究	2		2		1				
既	ス	ン	- ス	造形美術研究	3		2		1	1			
更	テ	グ	専	家庭科研究	2		2			1			
	<u>ک</u>	学	菛	小学校英語	2		2			1			
	学部	科	科	小学校教育実践論	3		2		1				
	마		目	小学校教育英政論 小学校教育研究 I	3		2		1	1			
				小子校教育研究 II 小学校教育研究 II	3		2		1	1			
				小学校教育研究Ⅲ									
				国語科研究(書写を含む)	4		2		1				
				社会科研究	3		2 2		1 1				
				算数科研究	3		2		1				
			J ,,,	理科研究	3		2		1	1			
			コト	生活科研究						1			
			ス別士		2		2		1				
			- ス専門科目:別支援学校	音楽科研究 体育科研究	2		2		1				
			門份		2		2		1				
			科校	特別支援学校論	3		2		1				
			目吟	特別支援実践論	3		2		1				
				特別支援教育研究I	3		2		1				
				特別支援教育研究Ⅱ	3		2		1				
		ジあり		特別支援教育研究Ⅲ	4		2						

授業科目の概要

平成25年度スポーツ教育学科カリキュラム (2013年度生~2010年度生対象)

平成2	25年度	まスホー	ーツ教育	「学科カリキュラム(2013年度生〜2010年度		畄台	数又は時	問数		専任教員	の配置		<u> </u>
				授業科目の名称	配当年次	 必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	備考
				基礎教育セミナーI	1	2	迭扒	ΗШ	17	10	再 即	功叙	
				基礎教育セミナーⅡ	1	2	0		17	10	2		
				健康体育(含実技)	2		2		2	2			
				英語コミュニケーションⅠ	1	2							
				英語コミュニケーションⅡ	1	2							
				情報機器操作I	1	2							
				情報機器操作Ⅱ	1	2							
				総合科学A	1.2		2		1	1			
			全	総合科学B	1.2		2		2				
			学	総合科学C	1.2		2		1				
			共	総合科学D	1.2		2		1				
			通	韓国語と文化 I	1.2		2						
			科	中国語と文化 I	1.2		2						
			目	ドイツ語と文化 I	1.2		2						
				英語と文化	1.2		2						
授				韓国語と文化Ⅱ	1.2		2						
授業	生	ス		中国語と文化Ⅱ	1.2		2						
科	涯	ポ		ドイツ語と文化Ⅱ	1.2		2						
目	スポ	ッ		日本国憲法	2		2						
\mathcal{O}	1	教		キャリアデザイン	1		2		1				
概	ッツ	教育		日本語	1		2						留学生対象
要	学	学		日本の歴史と文化	1		2						留学生対象
	部	科		生涯学習論	1	2			1				
		'		生涯学習展開論	3		2		1				
				生涯スポーツ学	1	2			1				
				健康学	1	2			1				
				精神保健	1		2			1			
				健康管理論	2		2		1				
			学	身体発育・発達論	3		2		1				
			部	社会教育概論	3		2		1				
			基	食生活論	2		2		1				
			礎	衣生活論	2		2		-				
			科口	食物学	1		2		1				
			目	フード・コーディネート演習	4		2		1				
				北海道学	4		2		1				
				政治と地域社会	4		2		1				
				経済と地域社会	4		2		1				
				経営と現代社会	3		2		1				
				福祉と現代社会	4		2		1				
		シなり			4			ļ	1	ļ		ļ	ļ

						単位	数又は時	間数		専任教員	の配置		111-14
				授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	教授	准教授		助教	備考
F				コミュニケーション論	4	2019	2		1	111111	MAT Holy	9342	
			学	レジャー・レクリエーション論	1		2		1				
			科部	基礎統計学	2		2		1				
			目基 礎	統計処理演習	3		2						
			促	インターンシップ	2.3		2		1				
				基礎解剖学	1		2						
				機能解剖学	1		2			1			
				生理学	1		2				1		
				運動生理学	2		2		1				
				体力測定評価	2		2						
				体力測定評価演習	3		2			1			
				運動処方	3		2		1				
				トレーニング論	2.3		2			1			
				トレーニング演習	3		2			2			
				健康運動指導演習 I	3		2			1			
				医学概論	2		2		1				
				スポーツ医学基礎	2		2			2	1		
授	生	ス		救急処置	2		2		1	1			
業	涯	ポ		運動障害と予防	3		2						
17	ス	j		衛生学及び公衆衛生学	3		2		1				
目の	ポ	ツ	コ	スポーツ医学	3		2		1				
概]	教	1	学校保健	3		2			1			
要	ツ	育	ス	障がい者スポーツ論	3		2			1			
	学	学	共	栄養と健康	2	2			1				
	部	科	通	スポーツ栄養学	3		2		1	1			
			科	野外教育実習	2		2		1	2			
			目	レクリエーション実技	2		1		1	1			
				野外教育論	2	2			1				
				雪上活動実習	2		1			2			
				野外・レクリエーション指導論	2		2			1			
				スポーツマネジメント	1		2			1			
				スポーツ社会学	1		2						
				施設管理論	4		2		1				
				スポーツ建築史	3		2		1				
				地域支援実習	2		2		1	2			
				スポーツ教育学	1	2			1				
				スポーツ心理学	1		2						
				生涯スポーツ (水泳・水中運動)	1		1			1			
				生涯スポーツ (陸上競技)	1		1			1			
				生涯スポーツ (バドミントン)	1		1		1				
				生涯スポーツ (野球・ソフトボール)	1		1			1			
		シあり		生涯スポーツ (器械運動)	1		1				1		

				伝来以口のなか	ボコンレ ケーンケー	単位	数又は時	間数		専任教員	の配置		(##. #X.
				授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	備考
				生涯スポーツ (バレーボール)	1		1			1			
				生涯スポーツ (冬季スポーツ)	1		1		2				
				生涯スポーツ(バスケットボール)	1		1						
				生涯スポーツ (エアロビック)	2		1		1				
				生涯スポーツ (テニス)	2		1		1				
				生涯スポーツ指導演習(体つくり運動)	2		2		1				
				生涯スポーツ指導演習 (ダンス)	3		2		1				
			コ	生涯スポーツ指導演習 (武道)	3		2						
				スポーツ・バイオメカニクス	2		2			1			
			ス	スポーツ運動学	1		2				1		
			共 通	体育原理	1		2						
			科	生涯スポーツ (障がい者スポーツ)	4		1			1			
			月	生涯スポーツ指導演習(陸上競技)	2		2			1			
				生涯スポーツ指導演習 (器械運動)	2		2				1		
				生涯スポーツ指導演習(エアロビック)	2		2		1				
受	生	ス		生涯スポーツ指導演習(水泳・水中運動)	4		2			1			
老	涯	ポ		スポーツ情報処理	2		2			1			
7	ス	Ì		専門演習 I	3	2			17	10	2		
目 の	ポ	ツ		専門演習Ⅱ	3	2			17	10	2		
땢]	教		卒業研究	4		4		17	10	2		
EF	ツ	育		スポーツ老年学	3		2						
1	学	学	コー 康	中高年スポーツ論	3	2				1			
	部	科		運動処方演習	4		2		1	2			
			- ス専門科目プランニング	健康産業施設実習	4		2		1	1			
			専ジ	健康運動指導演習Ⅱ	4		2		1				
			門二	食育論	3		2		1				
			科ン	レクリエーションマネジメント	3	2				1			
			目グ	野外教育指導演習	3		2		1	1			
				コミュニティスポーツ論	4	2							
				メンタルトレーニング演習	4		2						
			7	コーチ学	3	2				1			
			コス	運動方法演習	3	2			1				
			- ポ スー	スポーツ史	3		2						
			専ツ	ジュニアスポーツ論	4	2							
			門教	スポーツ教育演習A	3		2		1				
			門科育	スポーツ教育演習B	4		2		1				
			Ħ	学校教育研究A	3		2		1				
				学校教育研究B	4		2		1				

				拉米切口の女社	ボコンレ ケーンケ	単位	数又は時	間数		専任教員	の配置		/±ts ±7.
				授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	備考
				マッサージとテーピング法	3		2			1	1		
				スポーツ解剖学	2	2				1			
				臨床スポーツ医学	3	2							
			ス	スポーツ外傷・障害の評価概論	2		2			1	1		
			コポ	スポーツ外傷・障害の評価各論	3		2			1	1		
			1 1	スポーツ外傷・障害の評価演習	4		2			1	1		
			スツ	コンディショニング理論	3		2			1	1		
			専ト	コンディショニング演習	3		2				1		
			門レ	アスレティックトレーニンク゛概論	2	2				1			
			科	アスレティックリハヒ゛リテーション理論	2		2			1			
			目ナ	アスレティックリハヒ゛リテーション演習 I	3		2						
			I	アスレティックリハヒ゛リテーション演習Ⅱ	3		2						
授				テーピング演習	4		2			1			
業	生	ス		アスレティック指導実習A	4		2			1	1		
科	涯	ポー		アスレティック指導実習B	4		2			1	1		
目	スポ	ッ		教職概論	1	2			1				
0)	1	教		教育原理	1	2							
概	ッツ	有		教育心理学	1	2							
要	学	学		教育経営学	3	2							
	部	科		教育課程論	3	2			1				
			教	保健体育科教育法I	2	2			1				
			職	保健体育科教育法Ⅱ	2	2			1				
			に	保健体育科教育法Ⅲ	3		2						
			関	保健体育科教育法IV	3		2		1				
			す	道徳教育の研究	3	2							
			る	特別活動の研究	2	2							
			科	教育方法論(含情報機器·教材活用)	3	2							
			目	生徒指導論(含進路指導)	2	2			1				
				教育相談論(含カウンセリングの基礎)	2	2				1			
				教育実習講義	3	2			2				
				教育実習 I	4	2			2	1			
				教育実習Ⅱ	4		2		2	1			-
				教職実践演習(中・高)	4	2			3				

- ① 「配当年次」欄には、当該科目を1年次~4年次まで毎年度配当する場合は「 $1 \cdot 2 \cdot 3 \cdot 4$ 」と記載すること。年次をまたがって授業を行う場合は「 $0 \cdot 0$ 」
- ② 「専任教員配置」欄には、授業科目ごとに、当該授業科目を担当する専任教員の数について、1年間の延べ開講数を問わず実人数を記載すること。同一の
- ③ 複数の学科にまたがる科目がある場合は、複数の学科にまたがる科目について記載する欄を作成すること。
- ④ 学則に掲載している科目で近年開講していない科目がある場合も記載し、その旨を備考欄に記載すること。
- ⑤ 導入教育科目やキャリア科目などの全学共通科目については記載する欄を作成すること。
- ⑥ 学部・学科の改組等により、新旧のカリキュラムが併存している場合はすべて記載し、備考欄にはカリキュラムの改訂年度を記載すること。
- ⑦ 学部のみについて記載すること。 (研究科、通信教育ともに記載不要)
- ⑧ 完成年度を経ていない学部・学科について、開講予定も含んだ全開講科目を記載すること。(研究科、通信教育ともに記載不要)

表2-6

成績評価基準

学部

点数区分	評価の表示方法(a)	評価の表示方法 (b)	合否
90 ~ 100 点	S	秀	
80 ~ 89 点	A	優	合格
70 ~ 79点	В	良	口竹
60 ~ 69 点	С	可	
59 点以下	D	不可	不合格

研究科

点数区分	評価の表示方法(a)	評価の表示方法(b)	合否
80 ~ 100 点	A	優	
70 ~ 79点	В	良	合格
60 ~ 69 点	C	可	
59 点以下	D	不可	不合格

- ① 評価の表示方法で「S」または、「秀」がない場合は省略すること。
- ② 評価の表示方法(a)または(b)が該当しない場合は省略すること。
- ③ 上に示した表が大学の実態に当てはまらない場合は、大学の実態に合わせた独自の表を作成すること。

表2-7 修得单位状况(前年度実績)

【1年次】

学部	学科	平成26年3月31日	0単	位	1~10	単位	11~2	20単位	21~30	0単位	$31 \sim 4$	0単位	41~5	0単位	51単位	立以上
→ <u>申</u>	子 作	現在の在籍者	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
	地域福祉学科	39		0.0%		0.0%	1	2.6%	3	7.7%	3	7.7%	12	30.8%	20	51.3%
人間福祉学部	医療福祉学科	10		0.0%		0.0%	1	10.0%	1	10.0%	1	10.0%	3	30.0%	4	40.0%
	福祉心理学科	60	1	1.7%	2	3.3%	1	1.7%	1	1.7%	4	6.7%	16	26.7%	35	58.3%
人間福祉	上学部 計	109	1	0.9%	2	1.8%	3	2.8%	5	4.6%	8	7.3%	31	28.4%	59	54.1%
	芸術メディア学科	48		0.0%	1	2.1%	3	6.3%		0.0%	6	12.5%	32	66. 7%	6	12.5%
土佐子自シハノム子師	学習コーチング学科	74		0.0%		0.0%	1	1.4%	2	2.7%		0.0%	2	2.7%	69	93.2%
生涯学習シス	ステム学部 計	122	0	0.0%	1	0.8%	4	3.3%	2	1.6%	6	4.9%	34	27.9%	75	61.5%
生涯スポーツ学部	スポーツ教育学科	194	1	0.5%	1	0.5%		0.0%	1	0.5%	8	4.1%	39	20.1%	144	74. 2%
生涯スポー	-ツ学部 計	194	1	0.5%	1	0.5%	0	0.0%	1	0.5%	8	4.1%	39	20.1%	144	74. 2%
合	計	425	2	0.5%	4	0.9%	7	1.6%	8	1.9%	22	5.2%	104	24.5%	278	65.4%

【2年次】

学部	学科	平成26年3月31日	0単	位	1~10)単位	11~2	0単位	21~3	0単位	31~4	10単位	41~5	0単位	51単位	立以上
기 마	子 17	現在の在籍者	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
	地域福祉学科	40	4	10.0%		0.0%	2	5.0%	4	10.0%	7	17.5%	13	32.5%	10	25.0%
	医療福祉学科	11	1	9.1%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	9	81.8%	1	9.1%
	福祉心理学科	56	2	3.6%	2	3.6%	6	10.7%	4	7.1%	13	23.2%	15	26.8%	14	25.0%
人間福祉	上学部 計	107	7	6.5%	2	1.9%	8	7.5%	8	7.5%	20	18.7%	37	34.6%	25	23.4%
	芸術メディア学科	40	1	2.5%	2	5.0%	5	12.5%	4	10.0%	11	27.5%	12	30.0%	5	12.5%
	学習コーチング学科	58		0.0%	4	6.9%	1	1.7%	1	1.7%	3	5.2%	19	32.8%	30	51.7%
生涯学習シス	テム学部 計	98	1	1.0%	6	6. 1%	6	6.1%	5	5.1%	14	14.3%	31	31.6%	35	35. 7%
	スポーツ教育学科	182	3	1.6%	9	4.9%	3	1.6%	36	19.8%	52	28.6%	35	19.2%	44	24. 2%
生涯スポー	-ツ学部 計	182	3	1.6%	9	4.9%	3	1.6%	36	19.8%	52	28.6%	35	19.2%	44	24. 2%
合	計	387	11	2.8%	17	4.4%	17	4.4%	49	12.7%	86	22.2%	103	26.6%	104	26.9%

※0単位:地域福祉学科4人のうち2人、福祉心理学科2人のうち1人、芸術メディア学科1人のうち1人は平成24年度からの休学者

【3年次】

学部	学科	平成26年3月31日	0単	位	1~10	単位	11~2	0単位	21~3	0単位	31~4	0単位	41~5	0単位	51単位	立以上
<u>수</u> 마	于 17	現在の在籍者	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
	地域福祉学科	37		0.0%		0.0%	1	2.7%	10	27.0%	8	21.6%	10	27.0%	8	21.6%
人間福祉学部	医療福祉学科	14	1	7.1%		0.0%	2	14.3%	3	21.4%	2	14.3%	6	42.9%		0.0%
	福祉心理学科	38	2	5.3%	1	2.6%	2	5.3%	14	36.8%	13	34.2%	3	7.9%	3	7.9%
人間福祉	上学部 計	89	3	3.4%	1	1.1%	5	5.6%	27	30.3%	23	25.8%	19	21.3%	11	12.4%
	芸術メディア学科	60		0.0%	1	1.7%	2	3.3%	19	31.7%	16	26.7%	16	26.7%	6	10.0%
工任于ロンハノムテ印	学習コーチング学科	45		0.0%		0.0%		0.0%	2	4.4%	7	15.6%	20	44.4%	16	35.6%
生涯学習シス	ステム学部 計	105	0	0.0%	1	1.0%	2	1.9%	21	20.0%	23	21.9%	36	34.3%	22	21.0%
生涯スポーツ学部	スポーツ教育学科	190	5	2.6%	7	3. 7%	6	3.2%	28	14.7%	56	29.5%	42	22.1%	46	24. 2%
生涯スポー		190	5	2.6%	7	3. 7%	6	3.2%	28	14.7%	56	29.5%	42	22.1%	46	24. 2%
合	計	384	8	2.1%	9	2.3%	13	3.4%	76	19.8%	102	26.6%	97	25.3%	79	20.6%

※0単位:福祉心理学科2人のうち1人は平成24年度からの休学者

【4年次】

11 011																
学部	学科	平成26年3月31日	0単	位	$1 \sim 10$)単位	$11 \sim 2$	0単位	$21 \sim 3$	0単位	$31 \sim 4$	0単位	$41 \sim 5$	0単位	51単位	立以上
子 司	子 作	現在の在籍者	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
	地域福祉学科	46	2	4.3%	24	52.2%	10	21.7%	5	10.9%	2	4.3%	2	4.3%	1	2. 29
人間福祉学部	医療福祉学科	15	1	6.7%	1	6.7%	5	33.3%	6	40.0%	2	13.3%		0.0%		0.09
八间油油于印	生活福祉学科	2	1	50.0%	1	50.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.09
	福祉心理学科	38	3	7.9%	5	13.2%	16	42.1%	8	21.1%	4	10.5%	1	2.6%	1	2.6%
人間福祉	上学部 計	101	7	6.9%	31	30.7%	31	30.7%	19	18.8%	8	7.9%	3	3.0%	2	2.0%
	健康プランニング学科	6	5	83.3%	1	16.7%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.09
生涯学習システム学部	芸術メディア学科	72	11	15.3%	18	25.0%	25	34.7%	15	20.8%	2	2.8%		0.0%	1	1.49
	学習コーチング学科	52	2	3.8%	6	11.5%	28	53.8%	12	23.1%	4	7.7%		0.0%		0.09
生涯学習シス	ステム学部 計	130	18	13.8%	25	19.2%	53	40.8%	27	20.8%	6	4.6%	0	0.0%	1	0.89
生涯スポーツ学部	スポーツ教育学科	185	8	4.3%	46	24.9%	66	35. 7%	43	23.2%	17	9.2%	3	1.6%	2	1. 19
生涯スポー	ーツ学部 計	185	8	4.3%	46	24.9%	66	35. 7%	43	23.2%	17	9.2%	3	1.6%	2	1. 19
合	計	416	33	7.9%	102	24.5%	150	36. 1%	89	21.4%	31	7.5%	6	1.4%	5	1. 29

※0単位:医療福祉学科1人のうち1人、健康プランニング学科5人のうち1人、芸術メディア学科11人のうち4人、スポーツ教育学科8人のうち1人は平成24年度からの休学者 ※平成21年度人間福祉学部生活福祉学科を医療福祉学科に名称変更

- ※平成21年度生涯学習システム学部健康プランニング学科を生涯スポーツ学部スポーツ教育学科に改組
- ① 在籍者数は当該年の3月1日の数値とする。
- ② 在籍者数には休学者及び留年者は含み、退学者は含まない。
- ③ 在籍者数に休学者を含むとあるが、前年度から休学している者は、2年目は0単位になるが、その場合はその旨を欄外に記載すること。
- ④ 教職などの卒業要件に関係しない単位についてもカウントすること。
- ⑤ 改組等により学部・学科の名称等を変更した場合は、新旧の学部・学科名をすべて記載し、その旨を欄外に記載すること。
- ⑥ 学部のみについて記載すること。 (研究科、通信教育ともに記載不要)
- ⑦ 累計ではなく、単年度の修得単位数を記載すること。

年間履修登録単位数の上限と進級、卒業(修了)要件(単位数)(平成25年度)

表2-8

	学部・学科	J	間福祉学	部	生涯学習シ	ステム学部	生涯スポーツ学部
	年 次	地域福祉学科	医療福祉学科	福祉心理学科	芸術メディア学科	学習コーチング学科	スポーツ教育学科
	1年次	50	50	50	50	50	48
年間履修登録単位数の上限 年間履修登録単位数の上限	2年次	50	50	50	50	50	48
十间极修立城中世数少工版	3年次	48	48	48	48	48	48
	4年次	48	48	48	48	48	48
	1年次	_	_	_	_	_	_
進級の要件(単位数)	2年次	_	_	_	_	_	_
	3年次	_	_	_	_	_	_
卒業の要件(単位数)		124	124	124	124	124	124

- ① 医、歯、薬、獣医学系あるいは獣医(関係)学科をもつ学部の場合には、年間履修登録単位数の上限を6年次まで、進級の要件(単位数)を5年次まで作成すること。
- ② 単位数以外の進級要件がある場合には、その旨を欄外に記載すること。
- ③ 上に示した表が大学の実態に当てはまらない場合は、大学の実態に合わせた独自の表を作成すること。
- ④ 学部のみについて記載すること。 (研究科、通信教育ともに記載不要)

表2-9

就職相談室等の利用状況

名称	スタッフ数	開室	日数	開室時間	左	F間相談件数	汝	備考	
石 柳	ヘクツノ剱	週当たり	年間	用至时间	平成23年度	平成24年度	平成25年度	1/11 /5	
キャリア支援センター	5	6	290~300	月~金 9:00~17:00 土 9:00~13:00	1, 015	954	972		

- ① 学部、キャンパスごとに分かれている場合は、おのおのの学部、キャンパスごとに記載すること。
- ② 年間相談件数は延べ数を記載すること。
- ③ スタッフの種類(教員、職員等)を備考欄に記載すること。または、欄外に図表等を示してもよい。

表2-10 就職の状況(過去3年間)

				平成23年度					平成24年度					平成25年度		
学部	学科	卒業者数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数	卒業者数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数	卒業者数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数
	地域福祉(旧:介護福祉)	41	38	35	92. 1%		42	36	33	91.7%		38	37	34	91.9%	
人間福祉	医療福祉(旧:生活福祉)	35	30	23	76. 7%		9	8	8	100.0%		16	15	15	100.0%	
	福祉心理	46	33	26	78.8%		56	45	36	80.0%		34	26	26	100.0%	
人	、間福祉学部計	122	101	84	83. 2%		107	89	77	86.5%		88	78	75	96. 2%	
	健康プランニング	173	131	127	96. 9%					/						
生涯学習システム	芸術メディア	57	33	25	75.8%		48	35	27	77.1%		55	39	35	89.7%	
	学習コーチング	56	53	50	94. 3%		65	53	53	100.0%		48	38	38	100.0%	
生涯学	智システム学部計	113	86	75	87. 2%		113	88	80	90.9%		103	77	73	94.8%	
生涯スポーツ	スポーツ教育学科(旧 生涯学習システム学部 健康プランニング学科)						175	144	136	94. 4%		164	138	137	99. 3%	
生涯	スポーツ学部 計						175	144	136	94.4%		164	138	137	99.3%	
合	計	235	187	159	85.0%	2, 808	395	321	293	91.3%	3, 552	355	293	285	97.3%	4, 334

[※] 求人社数については、大学単位で算出している。

① 就職率は就職希望者に対し、実際に就職した就職者の割合を記載すること。

② 学部のみについて記載すること。 (研究科、通信教育ともに記載不要)

表2-11 卒業後の進路先の状況 (平成25年度実績)

		人間福	祉学部	生涯学習シ	ステム学部	生涯スポ	ーツ学部
		人数(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
	農業、林業	1	1.1%	0	0.0%	2	1. 2%
	漁業	0	0.0%	0	0.0%	2	1. 2%
	鉱業、採石業、 砂利採取業	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	建設業	0	0.0%	0	0.0%	5	3.0%
	製造業	0	0.0%	0	0.0%	5	3.0%
	電気・ガス・ 熱供給・水道業	0	0.0%	0	0.0%	3	1.8%
	情報通信業	0	0.0%	5	4.9%	2	1. 2%
	運輸業、郵便業	1	1.1%	2	1.9%	6	3. 7%
	卸売・小売業	9	10. 2%	15	14.6%	31	18.9%
	金融・保険業	0	0.0%	1	1.0%	3	1.8%
就職	不動産業、 物品賃貸業	2	2.3%	1	1.0%	3	1.8%
	学術研究、専門・技術サービス業	0	0.0%	1	1.0%	0	0.0%
	宿泊業、 飲食サービス業	4	4.5%	1	1.0%	3	1. 8%
	生活関連サービス業、娯楽業	2	2.3%	0	0.0%	16	9. 8%
	教育、学習支援業	8	9.1%	28	27.2%	23	14.0%
	医療、福祉	43	48.9%	5	4.9%	9	5. 5%
	複合サービス事業	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	その他サービス業	5	5. 7%	10	9. 7%	11	6. 7%
	公務	0	0.0%	4	3.9%	13	7. 9%
	上記以外	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	就職者合計	75	85.2%	73	70.9%	137	83. 5%
	自大学院	0	0.0%	2	1.9%	3	1.8%
	他大学院	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
進学	大学	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
地子	専門学校	0	0.0%	1	1.0%	1	0.6%
	留学	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	その他	1	1.1%	7	6.8%	0	0.0%
	進学者合計	1	1.1%	10	9. 7%	4	2.4%
その他	無業者・未定者	12	13.6%	20	19.4%	23	14.0%
	卒業者合計	88	100.0%	103	100.0%	164	100.0%

- ① 「人数」欄は、学部ごとの進路先への人数を記載すること。
- ② 各学部の卒業者合計に対する各進路先の人数をパーセンテージで算出し、記載すること。
- ③ 就職の項目にある「上記以外」の例:NGO団体、国際機関など。 ④ 進学の欄に自大学院・他大学院以外に主な進学先(他大学の学部、専門学校など)があれば、新たに欄を設け、記載すること。
- ⑤ 就職しつつ進学した場合は、先に決定したほうに記載すること。
- ⑥ 学部のみについて記載すること。 (研究科、通信教育ともに記載不要)

表2-12 学生相談室、医務室等の利用状況

名称	スタッ	ッフ数	開室	日数		開室時間	左	F間相談件数	汝	備考
和你	専任	非常勤	週当たり	年間		用主时间	平成23年度	平成24年度	平成25年度	1佣 有
学生相談室	1	9	5~6	261	月~金	10:00~15:30	518	631		専任、非常勤共に臨
于土作改主	1	4	5, 06	201	土	10:00~12:00	910	001	909	床心理士
保健センター	1	1	5~6	266	月~金	9:00~17:00	2,277	2,743	2,797	専任:事務職員(1)
体度とググ	1	1	5, 50	200	土	9:00~13:00	2,211	2,740	2,191	非常勤:事務職員(1)

- ① 専任、非常勤ごとに、スタッフの種類(医師、資格を持ったカウンセラー、教員、職員等)を備考欄に記載すること。
- ② 学部、キャンパスごとに分かれている場合は、各々の学部、キャンパスごとに記載すること。
- ③ 年間相談件数は延べ数を記載すること。

表2-13 大学独自の奨学金給付・貸与状況(授業料免除制度) (平成25年度実績)

奨学金の名称	学内・学外 の別	給付・貸与 の別	支給対象 学生数 (a)	在籍学生 総数 (b)	在籍学生数に 対する比率 a/b*100	月額支給 総額 (c)	1件あたりの 月額支給額 c/a	備考 (授業料免除制度がある場合は、 その基準を記載すること。)
北翔大学入学時特待奨学生 (学業・スポーツ・特技)	学内	給付	3	25	12.0%	36,250.0	12,083.3	大学院学生1年次対象
北翔大学入学時特待奨学生 (学業・スポーツ・特技)	学内	給付	19	423	4.5%	490,833.3	25,833.3	学部学生1年次対象
北翔大学入学時特待奨学生 (スポーツ優秀)	学内	給付	20	423	4.7%	1,079,583.3	53,979.2	学部学生1年次対象
北翔大学在学特待奨学生	学内	給付	8	1,151	0.7%	133,333.3	16,666.7	学部学生2年次以降対象
北翔大学一般奨学生	学内	給付	24	1,151	2.1%	400,000.0	16,666.7	学部学生2年次以降対象
北翔大学浅井淑子記念特別 奨学生	学内	給付	1	1,574	0.1%	36,666.6	36,666.6	

- ① 前年度実績をもとに記載すること。
- ② 在籍学生総数は前年度の3月1日現在の数値とする。
- ③ 奨学金の名称の欄は、種類別等のタイトルごとにまとめて記載すること。
- ④ 学部学生、大学院学生、新入生、留学生等に限定した奨学金等については、「在籍学生総数」欄には学部学生、大学院学生、新入生、留学生等の総数のみ記載すること。
- ⑤ 留学生や特別な支援が必要な学生に対する奨学金、授業料免除等がある場合は、記載すること。
- ⑥ 授業料免除制度がある場合は、その基準を備考に記載すること。
- ⑦ 学部・大学院共通、学部対象、大学院対象など、大きな区分で記載すること。
- ⑧ 年次支給の場合も、月額支給額を算出して記載すること。
- ⑨ 一つの奨学金等に複数の種類や実施方法がある場合、種類や方法別にすべて記載すること。

表2-14 学生の課外活動への支援状況(平成25年度実績)

		活動資金支	援		その他口
	件数	金額	1件あたりの金額	件数	支援の方法を具体的に記載
サークル活動	30	23,433,549	781,118		
ボランティア活動					
起業活動					

表2-15

専任教員の学部、研究科ごとの年齢別の構成

【学部】

【学部】													
学部	職位	71歳以上	66歳~70歳	61歳~65歳	56歳~60歳	51歳~55歳	46歳~50歳	41歳~45歳	36歳~40歳	31歳~35歳	26歳~30歳	25歳以下	計
	教授 (人)		1	3	2	-	1						13
	(%)		7.7%	23.1%	15.4%	46.2%	7.7%						100.0%
	准教授 (人)				2	2	1		3				11
人間福祉学部	(%,				18.2%	18.2%	9.1%		27.3%	27.3%			100.0%
) (旧田田 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	講師(人)						2	2					4
	(%)						50.0%	50.0%					100.0%
	助教(人)												
⇒ 1	(%)			_				_	_	_			100.0%
計	(人)		1	3		8	4	2	Ü				28
計	(%)		3.6%	10.7%	14.3%	28.6%	14.3%	7.1%	10.7%	10.7%			100.0%
学部	職位	71歳以上	CC告~ 70告	61歳~65歳	5.0 告 。 . C 0 告	51告。55告	4C告。50告	41告。45告	26年~40年	91告。95告	96年~90年	25歳以下	計
子印	教授 (人)		006% - 106%	8	50成 500成		40成 - 50成	41旅 45旅	50成 - 40成	31旅 - 33旅	20旅入 50旅入	20成以	18
	(%)			44.4%	27.8%	22.2%	5.6%						100.0%
	准教授(人)			11,170	1	2	3	2	2				100.070
生涯学習	(%,				10.0%	20.0%	30.0%	20.0%	20.0%				100.0%
システム学部	講師(人)				10.070	20.070	30.070	20,070	20,070				100,070
	(%)												100.0%
	助教(人)												
	(%)												100.0%
計	(人)			8	6	6	4	2	2				28
計	(%)			28.6%	21.4%	21.4%	14.3%	7.1%	7.1%				100.0%
24.1	1			I 15 15	I 15 15	T 16 16	11-	T 15 15	T 15 15	the the	T 15 15		
学部	職位	71歳以上	66歳~70歳	61歳~65歳				41歳~45歳	36歳~40歳	31歳~35歳	26歳~30歳	25歳以下	計
	教授 (人)		1	8	3	2	2		1				17
			5.9%	47.1%	17.6%	11.8%	11.8%		0				100.0%
4-)E12 \\	准教授 (人)				10.00/		2	4	3				10
生涯スポーツ 学部	講師(人)				10.0%		20.0%	40.0%	30.0%	-		4	100.0%
子司)	(%)									1		TO 00/	100.00/
	助教(人)									50.0%		50.0%	100.0%
	(%)												100.0%
計	(人)		1	8	1	2	4	1	1	1		1	29
計	(%)	1	3.4%	27.6%	13.8%	6.9%	13.8%	13.8%	13.8%	3.4%		3.4%	100.0%
L.			3,170	070	10.070	3.070	10.070	10.070	10.070	3,170		3,170	100.070

【大学院研究科】

研究科	職位	立	71歳以上	66歳~70歳	61歳~65歳	56歳~60歳	51歳~55歳	46歳~50歳	41歳~45歳	36歳~40歳	31歳~35歳	26歳~30歳	25歳以下	計
	教授	(人)												
		(%)												
	准教授	(人)												
人間福祉学 研究科		(%)												
研究科	講師	(人)												
		(%)												
	助教	(人)												
		(%)												
計	(人)													
計	(%)													

研究科	職位	立	71歳以上	66歳~70歳	61歳~65歳	56歳~60歳	51歳~55歳	46歳~50歳	41歳~45歳	36歳~40歳	31歳~35歳	26歳~30歳	25歳以下	計
	教授	(人)												
		(%)												
	准教授	(人)												
生涯学習学		(%)												
研究科	講師	(人)												
		(%)												
	助教	(人)												
		(%)												
計	(人)													
計	(%)													

研究科	職位	江	71歳以上	66歳~70歳	61歳~65歳	56歳~60歳	51歳~55歳	46歳~50歳	41歳~45歳	36歳~40歳	31歳~35歳	26歳~30歳	25歳以下	計
	教授	(人)												
		(%)												
	准教授	(人)												
生涯スポーツ		(%)												
学研究科	講師	(人)												
		(%)												
	助教	(人)												
		(%)												
計	(人)													
計	(%)													

【全学部・全研究科】

学部・研究科	職何	<u>V</u>	71歳以上	66歳~70歳	61歳~65歳	56歳~60歳	51歳~55歳	46歳~50歳	41歳~45歳	36歳~40歳	31歳~35歳	26歳~30歳	25歳以下	計
	教授	(人)		2	27	12	14	4	1	1				61
		(%)												100.0%
	准教授	(人)				5	6	6	6	11	5			39
全学部 •		(%)												100.0%
全研究科	講師	(人)						3	4		2		1	10
		(%)												100.0%
	助教	(人)												
		(%)												100.0%
計	(人)			2	27	17	20	13	11	12	7		1	110
計	(%)			1.8%	24.5%	15.5%	18.2%	11.8%	10.0%	10.9%	6.4%		0.9%	100.0%

定年 教授65(医師68)歳、准教授・講師63歳

- ① 専任教員について、学部・研究科ごとに作成すること。 ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学で行っている場合は、その教員数を学部から除き、【教養教育担当者】の表 を作成すること。
- ② 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記載すること。

表2-16 学部の専任教員の1週当たりの担当授業時間数(最高、最低、平均授業時間数)

人間福祉学部(28人)

区分	教員	教 授	准教授	講 師	助教	備考
最	高	20.90	22.20	19.07	-	
最	低	3.27	15.20	17.00	-	1授業時間90分
平	均	14.11	18.72	17.67	-	
責任授業		-	-	-	-	

生涯学習システム学部(28人)

区分	教 員	教 授	准教授	講師	助教	備考
最	驴	22.73	21.53	-	-	
最	低	12.00	12.13	-	-	1授業時間90分
平	均	16.08	16.69	-	-	
責任授業		-	-	-	-	

[※]次ページあり

生涯スポーツ学部(29人)

区 分	教員	教 授	准教授	講師	助教	備考
最	画	17.33	22.00	19.20	-	
最	低	6.33	7.33	10.53	-	1授業時間90分
並	均	11.51	13.80	14.87	-	
責任授業		-	-	-	-	

- ① 専任教員について、所属組織ごとに作成すること。
- ② 学部に所属する専任教員が当該大学において担当する1週間の最高・最低・総平均授業時間を記載すること。
- ③ 「備考」欄に記載した1授業時間が何分であるかを記載すること。
- ④ 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定がない場合は、「責任授業時間数」欄は「-」を記載すること。
- ⑤ 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に記載すること。
- ⑥ 開設されてはいるものの、履修者のいない科目についても含めること。
- ⑦ 休職・留学している専任教員についても記載し、欄外にその旨記載すること。
- ⑧ 備考欄の1授業時間を1として、担当授業時間数を算出すること。
- ⑨ 卒業研究及び臨床実習前後の指導を含むこと。
- ⑩ 大学院を担当している場合、大学院の担当時間を含めて算出すること。

表2-17 学部、学科の開設授業科目における専兼比率

学部・学科				必修科目	選択必修科目	全開設授業科目	備考	
		全学共通	専任担当科目数(a)	2.00	3.50	5.50		
			兼任担当科目数(b)	4.00	9.50	16.50		
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	33.33	26.92	25.00		
			専任担当科目数(a)	2.00	_	36.62		
		学部共通	兼任担当科目数(b)	1.00		32.38		
	地域福祉学科		専兼比率 (a/(a+b)*100)	66.67	_	53.07		
	地数曲征于杆		専任担当科目数(a)	7.20	_	45.86	必修科目には社会福祉	
		学科専門	兼任担当科目数(b)	0.80	_	13.14	コース必修1科目及び 介護福祉コース必修4 科目を含む	
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	90.00		77.73		
		教職	専任担当科目数(a)	3.33	_	6.33		
			兼任担当科目数(b)	13.67	_	13.67		
人間福祉学部			専兼比率 (a/(a+b)*100)	19.59	_	31.65		
人山 田 田 子 山		全学共通	専任担当科目数(a)	2.00	3.50	5.50		
			兼任担当科目数(b)	4.00	9.50	16.50		
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	33.33	26.92	25.00		
			専任担当科目数(a)	2.00	_	33.50		
			兼任担当科目数(b)	1.00	_	28.50		
	医療福祉学科		専兼比率 (a/(a+b)*100)	66.67	_	54.03		
	区原佃畑于州		専任担当科目数(a)	5.00	_	30.50		
		学科専門	兼任担当科目数(b)	0.00	_	5.50		
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	_	84.72		
			専任担当科目数(a)	_	_	-		
		教職	兼任担当科目数 (b)	_	_	-		
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	_	_	_		

学部・	· 学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目	備考
			専任担当科目数 (a)	2.00	3.50	6.50	
		全学共通	兼任担当科目数(b)	4.00	9.50	15.50	
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	33.33	26.92	29.55	
			専任担当科目数(a)	3.00	_	35.50	
		学部共通	兼任担当科目数(b)	0.00	_	27.50	
人間福祉学部	福祉心理学科		専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	_	56.35	
八间悔怔子部	怡仙心理子科		専任担当科目数(a)	7.00	_	57.78	
		学科専門	兼任担当科目数(b)	0.00	_	12.22	
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	_	82.54	
			専任担当科目数(a)	4.00	_	4.00	
		教職	兼任担当科目数(b)	9.00	_	9.00	
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	30.77	_	30.77	
		全学共通	専任担当科目数(a)	2.00	3.50	5.85	
			兼任担当科目数(b)	0.00	9.50	14.15	
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	26.92	29.25	
			専任担当科目数(a)	1.00	_	7.64	
		学部共通	兼任担当科目数(b)	0.00	_	2.36	
生涯学習システム学部	芸術メディア学科		専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	_	76.40	
土佐子自ノハノム子印	云州グノイノ子村		専任担当科目数(a)	3.59	_	90.80	
		学科専門	兼任担当科目数(b)	1.41	_	93.20	
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	71.80	_	49.35	
			専任担当科目数(a)	1.00	_	3.00	
		教職	兼任担当科目数(b)	20.00	_	23.00	
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	4.76	_	11.54	

学部	· 学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目	備考
			専任担当科目数(a)	4.00	3.50	7.85	
		全学共通	兼任担当科目数(b)	3.00	8.50	14.15	
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	57.14	29.17	35.68	
			専任担当科目数(a)	2.00	_	5.64	
生涯学習システム学部	学習コーチング学科	学部共通	兼任担当科目数(b)	0.00	_	2.36	
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	_	70.50	
			専任担当科目数(a)	18.00	_	96.52	
		学科専門	兼任担当科目数(b)	7.00	_	33.48	
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	72.00	_	74.25	
			専任担当科目数(a)	2.00	3.50	6.16	
		全学共通	兼任担当科目数(b)	4.00	9.50	15.84	
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	33.33	26.92	28.00	
			専任担当科目数(a)	3.00	_	19.00	
		学部基礎	兼任担当科目数(b)	0.00	_	3.00	
生涯スポーツ学部	スポーツ教育学科		専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	_	86.36	
工作が、ラー間	スペーク 教育子们		専任担当科目数(a)	10.94	_	62.97	必修科目には健康プラ ンニングコース必修3
		学科専門	兼任担当科目数(b)	3.06	_	27.03	科目及びスポーツ教育 コース必修3科目、ス
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	78.14	_	69.97	ポーツトレーナーコー ス必修3科目を含む
			専任担当科目数(a)	9.00	_	11.00	
		教職	兼任担当科目数(b)	6.00	_	7.00	
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	60.00	_	61.11	

※次ページあり

- ① 学部のみを記載すること。
- ② 実働している科目数のみを記載すること。卒業要件の可否は問わない。募集停止している学部、学科も、学生が在籍している場合は記載すること。
- ③ 「専任担当科目数」欄は、他学部・大学院研究科・研究所等の専任教員による兼担科目も含めること。
- ④ 「専門教育」欄及び「教養教育」欄は、大学の設定する区分に応じて名称を記載すること。
- ⑤ セメスター制などを採用しており、各学期ごとの状況に差がある場合は、学期ごとに作表すること。
- ⑥ 複数の学部、学科等にまたがる場合は、共通の欄を新たに設けて記載すること。
- (7) 「必修科目」と「選択必修科目」の合計が必ずしも「全開設授業科目」と一致しない。
- ⑧ 同一科目を週複数回実施している場合は、同一教員による実施は専任教員が担当する場合、専任担当科目数は1、兼任教員が担当する場合は兼任

双 員科目数が1となる。

複数教員による実施は専任教員が担当する場合、専任担当科目数は1、専任教員と兼任教員がそれぞれ担当する場合は、専任科目数0.5、兼任担当科目数0.5となる。(例:一科目で4クラスに分かれ、兼任が2クラス、専任が2クラス担当する場合、専任0.5、兼任0.5)

- ⑨ 実験、実習等においては兼任教員を含む複数の教員が担当する場合は、人数比による数値を記載すること。 (例:専任4人、兼任1人で担当の場
- ⑩ 1年間でリレー形式等で期間も関わってくる場合は、期間に関わる部分も案分すること。(例:一科目で1クラスでリレー形式(専任1人、兼任3人で担当している)の場合、専任0.25、兼任0.75)
- ① 小数点以下の端数について、小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位まで記載すること。

校地、校舎等の面積

在籍学生数 1,708

	区分	専用(m²)	共用(m²)	共用する他の学校 等の専用(m²)	計(m²)	在籍学生1人当た りの面積(㎡)	設置基準上必要な 面積(m²)	備考(共用の状況等)
	校舎敷地	69, 846. 0	0.0	10, 122. 0	79, 968. 0			_
校地等	運動場用地	41, 311. 0	0.0	0.0	41, 311. 0			_
仪地等	小計	111, 157. 0	0.0	10, 122. 0	121, 279. 0	65. 1	20, 300. 0	_
	その他	0.0	0.0	2, 349. 6	2, 349. 6			_
	合計	111, 157. 0	0.0	12, 471. 6	123, 628. 6			_
		専用(m²)	共用(m²)	共用する他の学校 等の専用(㎡)	計(m²)	設置基準上必	要な面積(㎡)	備考(共用の状況等)
校	校舎		19, 389. 4	6, 532. 8	56, 030. 7	15, 256. 0		北翔大学短期大学部 在籍学生数 363名

- ① 校地等面積については、寄宿舎その他大学の附属病院以外の附属施設(大学設置基準第39条及び短大設置基準第32条を参照)用地の面積を除いた面積を記載すること(大学設置基準第36条第5項及び短大設置基準第28条第5項参照)。
- ② 在籍学生数の欄には大学(学部及び大学院)の在籍学生数を記載すること。
- ③ 校地等の在籍学生1人当たりの面積は、〔専用合計+共用合計÷(大学在籍学生数+共用する他の学校の在籍学生数)×大学在籍学生数〕÷大学在籍学生数で算出し、記載すること。
- ④ 校舎面積に算入できる施設としては、研究室・教室(講義室、演習室、実験・実習室等)、図書館(書庫、閲覧室、事務室)、管理関係施設(学長室、会議室、事務室(含記録庫)、応接室、受付、守衛室、使丁室、宿直室、書庫)、医務室・学生自習室・学生控室・学生集会所・書庫・食堂・廊下・便所などが挙げられる。体育館やクラブハウスは含まない。
- ⑤ 校地等及び校舎の「専用」「共用」の欄には、「専用」には大学が専用で使用するもの、「共用」には大学が他の学校等と共用するものについて記載し、「備考」欄に共用する学校等の名称及び在籍学生数を記載すること。
- ⑤ 校地等及び校舎の「共用する他の学校等の専用」欄には、大学が校地等及び校舎を共用する他の学校等が専用で使用する校地等及び校舎の面積を記載すること。

表2-19

教員研究室の概要

学部・研究科	学部・研究科			総面積(m²) (a)	1 室当たりの ^エ	平均面積(㎡)	専任教員数 (教授・准教授・ 講師・助教)	教員1人当たりの 平均面積(㎡) (a/b)
	個室	共 同	計		個 室	共 同	(b)	
人間福祉学部	28	1	29	920. 7	28. 0	138. 1	28	32. 9
生涯学習システム学部	28	1	29	864. 0	27. 0	116. 5	28	30. 9
生涯スポーツ学部	29	1	30	803. 0	24. 0	105. 0	29	27. 7
計	85	3	88	2, 587. 7	26. 3	119. 9	85	30. 4

- ① 「室数」「総面積」欄には、学部、大学院研究科等の保有するすべての教員研究室を記載すること。
- ② 「1室当たりの平均面積」はすべての教員研究室について、「教員1人当たりの平均面積」は、学部、大学院研究科等の専任教員が実際に使用している教員研究室について記載すること。
- ③ 専任教員数には助手を含めないこと。
- ④ 附属の研究所等がある場合は、新たに欄を設け、記載すること。
- ⑤ 退職などによる空き部屋についても記載し、「(a/b)」を算出する際には総面積からは除いて算出すること。

講義室、演習室、学生自習室等の概要

学部・ 研究科 等	講義: 学生	室・演 :自習室	習室 3等	室 数	面積の合計 (㎡)	専用・共用の別	収容人員(総数)	学生総数 (人)	在籍学生1人 当たり面積 (㎡)	備 考 (研究科・短大等との 共用等の状況)
	≑ #	坐	₩.	19	2, 546. 06	共用 研究科、大 学全学部と 共用	2, 196	1, 708	1. 49	研究科、大学全学部と共用
△☆☆ □	講義室	5		共用 研究科、大 学及び短期 大学部と共 用	941	2, 071	0. 66	研究科、大学及び短期大学部と共用		
全学部 共 通	部 ————————————————————————————————————		21	1, 125. 21	共用 全学部と共 用	289	1, 666	0. 48	大学全学部と共用	
	演 習 多		受習室			共用 研究科、大 学及び短期 大学部と共 用	72	2, 071	0.09	研究科、大学及び短期大学部と共用
	学 生	自習	3 室	0						
\•/\/L . 0		その他		0						

※次ページあり

学部・ 研究科 等	講義室・演習室 学生自習室等	室 数	面積の合計 (㎡)	専用・共用の別	収容人員(総数)	学生総数 (人)	在籍学生1人 当たり面積 (㎡)	備 考 (研究科・短大等との 共用等の状況)
	講 義 室	0						
		6	149. 47	共用 全研究科と 共用	80	42	3. 56	全研究科と共用
全研究科共通	演習室	2		共用 研究科、大 学及び短期 大学部と共 用	72	2, 071		研究科、大学及び短期大学部と共用
	学生自習室	0						
	その他	0						
その他	体 育 館	1		共用 研究科、大 学及び短期 大学部と共 用				
	講堂	0						

- ① 学部、大学院研究科ごとに記載すること。
- ② 当該施設を複数の学部、研究科または短期大学等が共用している場合には、上記のように当該学部・大学院研究科専用の施設とは別に記載し、「専用・共用の別」欄にその旨を明記するとともに、「学生総数」欄にも共用する学部、研究科または短期大学等の学生を含めた数値を記載すること。ただし、「在籍学生1人当たり面積」の算出には、昼夜開講制の場合の夜間主コースの学生数や固有の施設を持たない2部(夜間部)の学生数は含めないこと。
- ③ キャンパスごとに施設を共用している場合は、「学部・研究科等」欄にキャンパス名を記載すること。
- ④ 全学で全ての施設を共用している場合は、「学部・研究科等」欄に「全学共通」と記載すること。
- ⑤ 教養教育のための専用施設がある場合は、学部に準じて記載すること。
- ⑥ 「在籍学生1人当たり面積」は、小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位まで求めること。
- ⑦ 他学部等と共用の講義室・演習室等の「在籍学生1人当たりの面積」の算出に当たっては、当該施設を利用しているすべての学部の学生数 (研究科または短期大学等と共用している場合は、研究科または短期大学等の学生数を含む)で総面積を除して算出すること。

表2-21 学部の学生用実験・実習室の面積・規模

用途別室名	室数	総面積(㎡)	収容人員 (総数)	収容人員1人当たり の面積(m²)	使用学部等	備考
LL教室	1	121.6	54	2. 3	人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学部	
情報スタジオ	2	286. 5	96	2.8	人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学部	_
コンピュータ教室	1	127. 7	53	2. 4	人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学部	_
ピアノ練習室	15	147. 7	15	9.8	人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学部	_
ピアノ練習室	11	110. 4	11	10. 4	人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学 部・短期大学部	
ピアノ指導室	5	166. 4	10	16. 7	人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学部	
ピアノ指導室	1	10.0	2	5. 0	人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学 部・短期大学部	
合奏室	1	143.8	_	_	人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学部	
ML教室	2	72. 3	_	_	人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学部	_
インテリアスタジオ	2	243. 0	_	_	人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学部	_
エディティングスタジオ	2	126. 0	_	_	人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学部	_
絵画スタジオ	2	243. 0	_	_	人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学部	_
ドローイングスタジオ	2	132.8	_	_	人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学部	_
彫刻スタジオ	2	257. 2	_	_	人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学部	
陶芸スタジオ	5	185. 6	_	_	人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学部	
グラフィックデザイン演習室	1	70.0	_	_	人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学部	_
金属工房	1	70.8	_	_	人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学部	_
塗装室	1	10.6	_	_	人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学部	_
木材工房	1	83.6	_	_	人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学部	_

※次ページあり

アクワチント室	1	13.8	_	_	人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学部	_
腐食室	1	13.8	_	_	人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学部	_
エッチングプレス室	1	46. 4	_		人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学部	_
リトグラフ室	1	46. 4	_		人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学部	_
被服実習室	2	324. 0	_		人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学部	_
被服実習室	1	121.5	_		人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学 部・短期大学部	
調理実習室	1	185. 8	_		人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学 部・短期大学部	_
生活科学実験室	1	192. 0	_		人間福祉学部・生涯学習システム学部・生涯スポーツ学部・短期大学部	_
介護実習室	2	211.4	_		人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学部	_
入浴実習室	3	142. 3	_		人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学部	
多目的実習室	1	94. 4	_		人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学部	
心理実験室	1	57.8	_		人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学部	_
心理実習室	11	98. 4	_	_	人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学部	_
8 1 5 実習室	1	60.0	_		人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学部	
多目的教室	1	90.0	_	_	人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学部	
生物・博物館実習室	1	135. 0	_	_	人間福祉学部・生涯学習シス テム学部・生涯スポーツ学 部・短期大学部	_
計	88	4, 442. 0	241	49. 4		

- ① 原則として学部ごとにまとめること。
- ② 「用途別室名」欄には、その施設の用途が具体的にわかるような名称を記載すること。
- ③ 当該施設を複数学部もしくは併設の短期大学と共用している場合は、その学部名等のすべてを「使用学部等」欄に記載し、本表において同一施設を重複して記載しないこと。ただし、専門学校は含まないこと。
- ④ 語学学習施設・情報処理学習施設、ビデオ・オーディオルームその他の視聴覚教室施設等も、ここに記載すること。
- ⑤ 教養教育のための施設については「使用学部等」欄にその旨記載すること。
- ⑥ 実習室としての機能を備えているものの、講義室、演習室、学生自習室等としての利用が中心である施設については、 表2-21「講義室、演習室、学生自習室等の概要」の講義室・演習室に含めてもよい。その場合、当該施設の本表での記載に当たって は、「備考」欄に必ず「【再掲】」と記載すること。

表2-22

附属施設の概要(図書館除く)

名称	面積の合計	専用・共用	収容人員(総数)	開館時間等 (該当する場合		ッフ数 合のみ記載	主な用途
2447	(m²)	の別	該当箇所のみ記載	のみ記載)	専任	非常勤	土な用歴
浅井記念館	6, 208. 6	共用		9:00 ~ 21:00	教員0	教員0	授業及び課外活動
(文/丁申山)心(時	0, 200. 0	共用			事務職員2	事務職員0	1文未及 0 味 / 百 勤
第2体育館	1, 568. 9	共用		9:00 ~ 21:00	教員0	教員0	授業及び課外活動
カムド 月 5月	1, 500. 9	六角		3.00 21.00	事務職員2	事務職員0	汉未及い味が伯男

① 大学設置基準第39条に基づき、学部・学科の教育研究に必要な施設を記入すること。

その他の施設の概要

名称	面積の合計		開館時間等 該当する場合	利用者数(総数)該当する場	合のみ記載 (平成24年度)		ソフ数 合のみ記載	備考
	(m)	(総数)	のみ記載	学内	学外	常勤	非常勤	
雅館A棟1・2・3階	1, 030. 8		09:00~21:00	_	_		_	合宿・研修施設
雅館B棟2・3階	924. 3		09:00~21:00	_	_		_	研修施設
クラフ゛ハウス1・2階	341. 2		09:00~21:00	_	_	_	_	研修施設
スキーハウス	99. 4		09:00~21:00	_	_			研修施設
ダグアウト	31. 5		09:00~21:00	_	_			研修施設
運動場	41, 311. 0		09:00~21:00	_	_	_	_	研修施設

- ① セミナーハウス、運動場、スポーツ施設等を有しており、学部やキャンパス等ごとに分かれている場合は、学部やキャンパス等ごとに分けて記載すること。ただし、体育館は除くこと。
- ② スポーツ施設を有する場合は、種別ごとに記載すること。
- ③ 利用者数について、同じ法人の短大等も利用している場合、学内の欄に短大等の利用者数も含め記入し、内訳を明示すること。
- ④ 授業利用・課外授業(部活)を含んで記載すること。
- ⑤ その他の施設とは、大学設置基準第39条において定義されている附属施設以外をいう。

図書、資料の所蔵数

	図書の冊	数 (冊)	定期刊行	物の種類	視聴覚資料の	電子ジャーナルの	データベース	
図書館の名称	図書の冊数 開架図書の冊数 内国書 タ		外国書	所蔵数(点数)	種類	の契約数	備考	
計	200,617	192,952	2,872	256	9,678	6,726	15	

- ① 学部、キャンパスごとに図書館を有する場合は、すべて記載すること。
- ② 視聴覚資料には、マイクロフィルム、マイクロフィッシュ、カセットテープ、ビデオテープ、CD・LD・DVD、スライド、映画フィルム、CD -ROM等を含めること。
- ③ 検索データベース等を契約している場合はデータベースの契約数欄にその契約数を記載すること。
- ④ 電子ジャーナル、データベースが中央図書館で集中管理されている場合は、中央図書館にのみ数値を記載し備考欄にその旨を記載すること。
- ⑤ 視聴覚資料及び定期刊行物等については、タイトル数を記入すること。
- ⑥ 雑誌等の定期刊行物について、製本済みのものは図書の冊数に加えること。

学生閲覧室等

図書館の	夕. 称		面積(㎡)		学生 閲覧室	学生 収容定員	収容定員に 対する 座席数の	その他の 学習室の	開室	日数	年間利用実績	(平成25年度)	開室時間	スタッ 該当する場	ッフ数 合のみ記載
四首的*//		全体	閲覧 スペース (内数)	書庫 スペース (内数)	の座席数 (a)	(b)	割合(%) a/b*100	座席数 ()	週当たり	年間	学内	学外	州 玉山川	専任	非常勤
													: ~ :		
合 訂	† 2,	2,299	2,201	98	298	2,508	11.88	20	6	255	56,377	132	9: 00~20: 00	4	1

※年間利用実績の「学内」欄には年間入館者数の合計を記入した(入退館管理システムを設置していないため、学内・学外の区別ができない)。「学外」欄には学外からの利用者の実人数を記入した。

- ① 学部、キャンパスごとに図書館を有する場合は、すべて記載すること。
- ② 「学生収容定員」には、学部学生、大学院学生、専攻科、別科の学生収容定員のほか、当該施設を短期大学と共用している場合には、短大の学生収容定員もこの数に加えること。ただし、専門学校は含まないこと。なお、図書館における収容定員ではない。
- ③ 「その他の学習室」の具体的名称を「その他の学習室の座席数」欄のカッコ内に記載すること。
- ④ 「備考」欄には学生収容定員(b)の内訳を、学部学生、大学院学生、専攻科、別科、短期大学ごとに記載すること。
- ⑤ 週あたりの開室日数については学期中の週当たりの実際開室日数を記載すること。
- ⑥ 開室時間については学期中の平日における開室時間を記載すること。
- ⑦ 年間利用実績の「学内」欄には、学生・教員・職員の延べ利用人数を記載すること。「学外」欄には、それ以外の利用者の延べ利用人数を記載すること。

情報センター等の状況

情報センター等の名	座席数	コンピュータ	ソフトウェアの	年間総利用時間	引数(平成24年度)	Ę	閉館時間等	開館	日数	スタ _ジ 該当する場	ッフ数 合のみ記載
称	座师奴	台数	種類の数	授業利用時間数			加姆时间子	年間	週当たり	専任	非常勤
第1LL教室	52	52	Win(17) Mac(12)	870	授業の無い時間は自由開 放	9:00	~ 21:00	学校閉鎖 以外	7		
第1コンピュータ室	56	56	18	720	授業の無い時間は自由開 放	9:00	~ 21:00	学校閉鎖 以外	7		
第2コンピュータ室	54	54	17	420	授業の無い時間は自由開 放	9:00	~ 21:00	学校閉鎖 以外	7		
情報スタジオ1	40	40	17	自由開放室	自由開放	9:00	~ 21:00	学校閉鎖 以外	7		
情報スタジオ2	56	56	18	690	授業の無い時間は自由開 放	9:00	~ 21:00	学校閉鎖 以外	7		

補足説明

- *事業利用時間数:1コマ2時間で算出。週時間数×15週
- *ソフトウェアの種類の数:

全パソコン室にZ!streamにてアプリケーション(13種類)を配信してライセンス管理を行っている Office製品としてMacで3種類、Windowsは4種類(第1LL教室MacでWindowsも起動可能) 授業支援アプリケーションは除く

- ① 学部、キャンパスごとに有する場合は、すべて記載すること。
- ② コンピュータ台数については学生が利用可能な状態にある情報教育用のコンピュータの台数について記載すること。サーバ用途のコンピュータや倉庫に保管されているなどの遊休状態のものは含めない。
- ③ ソフトウエアの種類数については学生が利用可能な情報教育用のソフトウエアの種類の数。当該組織がライセンス購入した教育用の商用ソフトウェアに限定し、OS、フリーソフト、独自に開発したソフトウエアは除くこと。
- ④ 開館時間が時期によって異なる場合には、通常の開館時間を記載し、その旨を欄外に記載する。

学生寮等の状況 該当なし

名称	所在地	個室・共同	1棟当た	りの室数	専有延べ床 面積(㎡)	入寮	実際に入寮して いる学生数	1人当たり		ッフ数
7 <u>1</u> 7/1	<i>が</i> 11エル	の別	個室	国室 共同 面積(m²) 定員	定員数	いる学生数	の面積(m²)	専任	非常勤	

① 複数棟にわたって有する場合はすべて記載すること。

表3-1

職員数と職員構成(正職員・嘱託・パート・派遣別、男女別、年齢別)

	正職員	嘱託	パート (アルバイト も含む)	派遣	合計
人数	50	24	7		81
%	62%	29%	9%		100.0%

				正耳	職員				嘱託			パート(アルバイトも含む)				派遣				
	男	うち 管理職	女	うち 管理職	男女 正職員 合計	管理職 合計	正職員合計 に対する 年齢別の割合 (%)	男	女	男女嘱託職員合計	嘱託職員合計 に対する 年齢別の割合 (%)	男	女	男女パート職 員合計	パー職員合計 に対する 年齢別の割合 (%)	男	女	男女派遣職員合計	派遣職員合計 に対する 年齢別の割合 %	盐
20歳代									3	3	12.5%		3	3	42.9%					6
30歳代	9		4		13		26.0%	2	7	9	37.5%		3	3	42.9%					25
40歳代	9	3	8	1	17	4	34.0%		6	6	25.0%									23
50歳代	13	12	7	5	20	17	40.0%		1	1	4.2%		1	1	14.3%					22
60歳代								5		5	20.8%									5
その他																				
合計	31	15	19	6	50	21	100.0%	7	17	24	100.0%		7	7	100.0%				100.0%	81

定年	60 歳
役職定年	歳
選択定年	歳

「管理職の定義欄」(記述) 主幹以上 嘱託職員の欄に契約職員を含む。

- ① 役職定年及び選択定年がある場合は記載すること。
- ② 管理職の定義を「管理職の定義欄」に記載すること。
- ③ パートの欄には臨時職員等も含めて記載し、欄外にその旨を記載すること。
- ④ 派遣には紹介予定派遣者を含めて記載すること。
- ⑤ 附属施設の医療系の職員は、別表を作成すること。ただし、大学職員としてカウントしている場合は、含めて記載すること。
- ⑥ 法人本部を設置している場合、法人本部の職員として発令されている者であっても大学等の業務を行っている場合は、その職員数を含めて算出し、欄外にその旨を記載すること。

表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況 (学校教育法)

関連規定等	学校教育法	遵守状況	備考
	○第83条(大学の目的)	0	
	○第85条(教育研究上の基本組織(学部))	0	
	○第87~89条(修業年限、その特例)	O×	特例の定めなし
大学の入学資格、修業年限、組織	○第90条(入学資格)	0	
編成等に関する規定	○第92条(学長、教授等必要な職員)	0	
	○第93条(教授会の設置)	0	
	○第104条(学位の授与)	0	
	○第108条、第122条、第132条(編入学)	0	
大学が備えるべき教員組織、施設 設備等の人的・物的要素の最低基	○第92条(学長、教授等必要な職員) [再掲]	0	
準を定める規定	○第114条(事務職員)	0	
教育活動及びこれに関連する活動	○第109条(自己点検・評価)	0	
の規範を定める規定	○第113条(教育研究活動の公表)	0	
	○第87~89条(修業年限、その特例) [再掲]	O×	特例の定めなし
学生の履修及び卒業要件に関する 規定	○第104条(学位の授与)[再掲]	0	
	○第105条(履修証明書の交付)	0	

表3-2 大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況(学校教育法施行規則)

関連規定等	学校教育法施行規則	遵守状況	備考
	○第143条(教授会の権限)	0	
 大学の入学資格、修業年限、組織	○第146~149条(修業年限及びその特例に関する細目)	×	特例の定めなし
編成等に関する規定	○第150~154条(入学資格に関する細目)	0	
	○第161条、第162条、第178条、第186条(編入学、転学等)	0	
大学が備えるべき教員組織、施設 設備等の人的・物的要素の最低基 準を定める規定	_	_	_
	○第4条(学則記載事項)	0	
	○第24条(指導要録)	0	
 教育活動及びこれに関連する活動	○第28条(備えるべき表簿)	0	
の規範を定める規定	○第163条(学年の始期、終期)	0	
	○第166条(自己点検・評価に関する細目)	0	
	○第172条の2(教育研究活動等の情報の公表)	0	
	○第144条(入学、退学、転学、留学、休学、卒業の決定)	0	
学生の履修及び卒業要件に関する 規定	○第164条(履修証明書の交付に関する細目)	×	
	○第173条(卒業証書授与)	0	

表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況(大学設置基準)

関連規定等	大学設置基準	遵守状況	備考
	○第2条の2(入学者選抜)	0	
 大学の入学資格、修業年限、組織	○第3~6条(教育研究上の基本組織(学部、学科、学部以外の基本組織))	0	
編成等に関する規定	○第18条(収容定員)	0	
	○第40条の4(大学等の名称)	0	
	○第7条(教員組織の編成)	0	
	○第10条(授業科目の担当)	0	
	○第12~13条(専任教員)	0	
	○第13条の2~17条(学長、教授、准教授、講師、助教、助手の資格)	0	
	○第34条(校地)	0	
	○第35条(運動場)	0	
	○第36条(校舎等施設)	0	
大学が備えるべき教員組織、施設 設備等の人的・物的要素の最低基	○第37条(校地の面積)、第37条の2(校舎の面積)	0	
準を定める規定	○第38条(図書等の資料及び図書館)	0	
	○第39条(附属施設)、第39条の2(薬学実務実習に必要な施設)	0	
	○第40条(機械、器具等)	0	
	○第40条の2(二以上の校地における施設整備)	0	
	○第40条の3(教育研究環境の整備)	0	
	○第41条(事務組織)	0	
	○第42条(厚生補導の組織)	0	
	○第53条(段階的整備)	0	

表3-2 大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況 (大学設置基準)

関連規定等	大学設置基準	遵守状況	備考
	○第2条(教育研究上の目的)	0	
	○第2条の2(入学者選抜の方法)	0	
	○第19~21条(教育課程、単位の計算方法)	0	
	○第22~23条(授業期間)	0	
教育活動及びこれに関連する活動 の規範を定める規定	○第24~25条(授業を行う学生数、授業の方法)	0	
	○第25条の2(成績評価基準等の明示等)	0	
	○第25条の3(教育内容等の改善のための組織的な研修等)	0	
	○第27条(単位の授与)	0	
	○第42条の2(社会的及び職業的自立を図るために必要な能力を培うための体制)	×	
	○第27条(単位の授与)[再掲]	0	
	○第27条の2(履修科目の登録の上限)	0	
	○第28条(他の大学・短大の授業科目の履修等)	0	
学生の履修及び卒業要件に関する	○第29条(大学以外の教育施設等での学修)	0	
規定	○第30条(入学前の既修得単位等の認定)	0	
	○第30条の2(長期にわたる教育課程の履修)	O×	大学院のみ平成24年度より実施
	○第31条(科目等履修生等)	0	
	○第32条(卒業の要件)	0	

表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況(学位規則)

関連規定等	学位規則	遵守状況	備考
大学の入学資格、修業年限、組織 編成等に関する規定	○第2条(学位授与の要件)	0	
大学が備えるべき教員組織、施設 設備等の人的・物的要素の最低基 準を定める規定		_	_
教育活動及びこれに関連する活動 の規範を定める規定	_	_	-
	○第2条(学位授与の要件)[再掲]	0	
学生の履修及び卒業要件に関する 規定	○第10条(専攻分野の名称)	0	
	○第13条(学位規程の制定・報告)	0	

表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況(告示)

関連規定等	告示	遵守状況	備考
	○大学入学に関し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者 を指定する件【学校教育法施行規則】等	0	
大学が備えるべき教員組織、施設 設備等の人的・物的要素の最低基	○大学新設等の場合における教員組織、校舎等の施設及び設備の段階的整備について定める件【大学設置基準】	0	
準を定める規定	○薬学部における実務家教員の要件等【大学設置基準】等	_	
教育活動及びこれに関連する活動	○高度メディア授業について定める件【大学設置基準】	×	
の規範を定める規定	○大学が授業の一部を校舎及び附属施設以外の場所で行う場合について定める件 【大学設置基準】等	0	
学生の履修及び卒業要件に関する 規定	○大学が単位を与えることのできる学修を定める件【大学設置基準】等	0	

表3-2 大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況(私立学校法)(私立大学の場合のみ)

関連規定等	私立学校法	遵守状況	備考
	○第35条(役員)	0	
	○第36条(理事会)	0	
	○第37条(役員の職務)	0	
	○第38条(役員の選任)	0	
	○第39条(役員の兼職禁止)	0	
	○第40条(役員の補充)	0	
学校法人の運営に関する規定等	○第40条の4(利益相反行為)	0	
	○第41条~43条(評議員会)	0	
	○第44条(評議員の選任)	0	
	○第45条(寄附行為変更の認可等)	0	
	○第46条(評議員会に対する決算等の報告)	0	
	○第47条(財産目録等の備付け及び閲覧)	0	
	○第48条(会計年度)	0	

① 「関連規定等」の内容を踏まえ、学校教育法をはじめ、各種法令と大学の諸規定と照合し、遵守の状況を「〇」「×」で記載し、状況説明等が必要な場合は、「備考」欄に記載すること。

表3-3

教育研究活動等の情報の公表状況について

公表の項目	公表の内容	公表の方法
大学の教育研究上の目的に関すること	・学部、学科、課程、研究科、専攻ごとの名称および教育研究上の目的	
教育研究上の基本組織に関すること	•学校法人浅井学園組織図	
教員組織、教員の数並びに各教員が 有する学位及び業績に関すること	・大学・短期大学部組織機構図 ・専任教員数 ・専任・兼担・兼任教員数関係一覧表 ・教員年齢別構成表・教員男女別年齢構成表 ・職階別教員数 ・学位・業績(大学院・大学・短期大学部)	
入学者に関する受入方針及び入学者 の数、収容定員及び在学する学生の 数、 卒業又は修了した者の数並びに進学者 数及び就職者数その他進学及び就職等 の状況に関すること	 ・受入方針 ・入学・収容定員、在籍者数、収容定員充足率、社会人学生数、留学生数、留年者数 ・入学者推移 ・退学者除籍者数推移 ・卒業・修了者および学位授与者数 ・進学者数、就職者数 	
授業科目、授業の方法及び内容並びに 年間の授業の計画に関すること	・講義要綱(シラバス) (大学院・大学・短期大学部) ・授業計画(学事日程)	・本学ホームページ (http://www.hokusho- u.ac.jp/hokusho/infopublic.html)
学修の成果に係る評価及び卒業又は 修了の認定に当たっての基準に関する こと	・成績評価(大学院・大学・短期大学部) ・卒業要件(大学院・大学・短期 大学部) ・学位(学位一覧表)	
校地、校舎等の施設及び設備その他の 学生の教育研究環境に関すること	·施設案内 ·交通手段	
授業料、入学料その他の大学が徴収す る 費用に関すること	・授業料、入学金その他の大学が徴収する費用(大学院・大学・短期大学部・編入学)	
大学が行う学生の修学、進路選択及び 心身の健康等に係る支援に関すること	・学生サポート・進路就職実績	

- ① 「公表の内容」の欄には詳細な公表内容の名称等を列記して記載すること。
- ② 「公表の内容」の欄に列記されている内容に対応して、「公表の方法」の欄には詳細な公表方法等を記載すること。
- ③ 「公表の項目」の全部又は一部該当しない場合、「公表の内容」の欄及び「公表の方法」の欄に「公表なし」と記載すること。

表3-4

財務情報の公表状況(前年度実績)

【閲覧の方法】

問覧の方法	(1)財務書類閲覧内容 資金収支計算書(内訳表含む)・消費収支計算書(内訳表含む)・固定資産明細表・貸借対照表・財産目録総括表・監査報告書・決算概要(経年財務比率表含む)・事業概要(事業報告書) (2)財務書類閲覧方法 ①大学校舎内事務局総務部会計課において申し込み自由閲覧(但し、コピー不可)に供している。 ②「自己点検・評価報告書」及び「年次報告書」として大学図書館に所蔵し、閲覧に供している。 ③大学ホームページの「法人情報」において(1)の内訳表・明細表を除く財務書類閲覧内容を掲出し、閲覧に供している。

【その他開示方法】

	自己点検・ 評価報告書						る報言		状況に 報告		子內LAN			ホームページ (ウェブサイト 等)		(-	その他 (一般向けの 経済紙等)		開示請求があれば対応する				
資金	消費	貸借	資金	消費	貸借	資金	消費	貸借	資金	消費	貸借	資金	消費	貸借	資金	消費	貸借	資金	消費	貸借	資金	消費	貸借
\circ	0	0	\circ	0	0										\circ	\circ	\circ				0	0	\circ

- ① 財務情報の閲覧の方法を自由筆記すること。
- ② 【その他の開示方法】について、あてはまる部分に〇印を記載すること。
- ③ 受審前々年度決算の資金収支計算書(資金)・消費収支計算書(消費)・貸借対照表(貸借)について、受審前年度に公表したものをすべて記載すること。

表3-5 消費収支計算書関係比率 (法人全体のもの) (過去5年間)

	比 率		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	備考
1	人件費比率	人 件 費 帰属収入	47.2%	48.2%	68.9%	55.3%	55.6%	
2	人件費依存率	<u>人 件 費</u> 学生生徒等納付金	55.6%	57.7%	80.0%	65.2%	67.0%	
3	教育研究経費比率	教育研究経費 帰 属 収 入	37.3%	36.1%	36.7%	37.1%	38.6%	
4	管理経費比率	管理経費 帰属収入	8.1%	8.9%	9.2%	9.4%	10.6%	
5	借入金等利息比率	借入金等利息 帰 属 収 入	0.9%	0.9%	0.8%	0.8%	0.7%	
6	消費支出比率	消費支出 帰属収入	95.1%	94.2%	116.0%	102.8%	108.4%	
7	消費収支比率	消費支出消費収入	95.1%	97.3%	118.8%	107.2%	116.7%	
8	学生生徒等納付金比率	学生生徒等納付金 帰 属 収 入	84.8%	83.6%	86.1%	84.8%	83.0%	
9	寄付金比率	<u>寄付金</u> 帰属収入	0.2%	0.2%	0.1%	0.5%	0.2%	
10	補助金比率	補助金 帰属収入	9.0%	12.3%	6.9%	9.2%	11.2%	
11	基本金組入率	基本金組入額 帰属収入	-8.4%	3.2%	2.3%	4.1%	7.2%	
12	減価償却費比率	減価償却額 消費支出	17.0%	16.3%	14.0%	15.7%	14.6%	

① 「学校法人会計基準」に基づく消費収支計算書(法人全体のもの)を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記載すること。 なお、法人として当該大学のみを運営している場合は、消費収支計算書(法人全体のもの)のみを作表し、表3-3「消費収支計算書(大学単独)」には記載しないこと。ただし、医・歯学部などで附属病院を併設している場合には、表3-3も作成すること。

表3-6 消費収支計算書関係比率(大学単独)(過去5年間)

	比 率		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	備考
1	人件費比率	<u>人 件 費</u> 帰 属 収 入	43.5%	45.6%	67.0%	52.1%	51.3%	
2	人件費依存率	<u>人 件 費</u> 学生生徒等納付金	50.4%	54.8%	77.6%	60.7%	61.0%	
3	教育研究経費比率	教育研究経費 帰 属 収 入	39.6%	37.9%	38.3%	38.3%	38.2%	
4	管理経費比率	管理経費 帰属収入	6.0%	6.7%	6.7%	6.7%	5.6%	
5	借入金等利息比率	借入金等利息 帰 属 収 入	1.2%	1.1%	1.1%	1.0%	0.9%	
6	消費支出比率	消費支出 帰属収入	90.7%	91.5%	113.3%	98.4%	97.0%	
7	消費収支比率	消費支出	90.7%	95.7%	116.6%	99.1%	121.8%	
8	学生生徒等納付金比率	学生生徒等納付金 帰 属 収 入	86.4%	83.2%	86.2%	85.8%	84.1%	
9	寄付金比率	<u>寄付金</u> 帰属収入	0.3%	0.2%	0.1%	0.6%	0.2%	
10	補助金比率	<u>補助金</u> 帰属収入	8.7%	12.3%	5.8%	8.5%	10.6%	
11	基本金組入率	基本金組入額 帰 属 収 入	-	4.4%	2.9%	0.7%	20.4%	平成21年度は基本金取崩による
12	減価償却費比率	減価償却額_ 消費支出	19.3%	17.9%	15.1%	17.1%	16.5%	

① 「学校法人会計基準」に基づく消費収支計算書(大学単独のもの)を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記載すること。

② 大学単独のものを記載すること(医、歯系学部を有する大学の場合、附属病院なども除外すること)。

表3-7 貸借対照表関係比率 (法人全体のもの) (過去5年間)

	比 率		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	備考
1	固定資産構成比率	固 定 資 産 総 資 産	77.1%	75.3%	77.2%	76.7%	76.4%	
2	流動資産構成比率	<u>流動資産</u> 総資産	23.0%	24.7%	22.8%	23.3%	23.6%	
3	固定負債構成比率	固定負債 	11.5%	10.5%	12.0%	11.2%	10.7%	
4	流動負債構成比率	<u>流動負債</u> 総資金	5.7%	5.2%	5.0%	5.3%	5.4%	
5	自己資金構成比率	自己資金 総資金	82.8%	84.3%	83.0%	83.4%	83.9%	
6	消費収支差額 構成比率	消費収支差額 総資金	-8.2%	-7.8%	-11.0%	-12.3%	-15.3%	
7	固定比率		93.1%	89.3%	93.1%	91.9%	91.0%	
8	固定長期適合率	固 定 資 産 自己資金+固定負債	81.7%	79.4%	81.3%	81.0%	80.8%	
9	流動比率		402.3%	471.4%	454.2%	436.6%	435.0%	
10	総負債比率	<u>総負債</u> 総資産	17.2%	15.8%	17.0%	16.6%	16.1%	
11	負債比率	総 <u>負債</u> 自己資金	20.8%	18.7%	20.5%	19.9%	19.2%	
12	前受金保有率		556.6%	666.5%	613.5%	587.0%	566.0%	
13	退職給与引当 預金率	退職給与引当特定預金(資産) 退職給与引当金	102.3%	109.6%	47.7%	48.2%	48.7%	
14	基本金比率	基本金 基本金要組入額	91.8%	92.6%	93.5%	94.3%	95.1%	
15	減価償却比率	減価償却累計額(図書を除く) 減価償却資産取得価格(図書を除く)	35.6%	38.2%	40.4%	42.2%	42.3%	_

① 「学校法人会計基準」に基づく貸借対照表を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記載すること。

② 「総資金」は負債+基本金+消費収支差額を、「自己資金」は基本金+消費収支差額をさす。

表3-8 要積立額に対する金融資産の状況(法人全体のもの) (過去5年間)

(単位:千円)

	平成21年度		平成2	2年度	平成23年度		平成24年度		平成2	平成25年度	
	要積立額	金融資産									
退職給与引当金	342,031	350,000	319,369	350,000	734,234	350,000	725,789	350,000	719,481	350,000	
減価償却累計額	5,078,140	235,000	5,422,315	235,000	5,700,954	235,000	5,923,399	235,000	5,946,426	235,000	
2号基本金引当資産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3号基本金引当資産	0	30,000	0	30,000	0	30,000	0	30,000	0	30,000	
4号基本金	311,000		311,000		311,000		311,000		311,000		
借入金	1,848,260		1,663,320		1,480,380		1,347,880		1,215,380		
未払金・割賦金	134,074		134,338		102,997		79,631		69,783		
その他引当特定資産		400,000		400,000		400,000		400,000		0	
現金預金		4,042,788		4,346,663		3,842,976		3,959,252		3,860,954	
有価証券		8,215		8,139		509,830		509,647		509,389	
未収入金		63,278		50,173		136,175		74,163		131,992	
計		5,129,281		5,419,975		5,503,981		5,558,062		5,117,335	
総資産		17,893,761		17,798,136		17,496,416		17,301,282		16,910,761	
総資産に対する金融資産の割合		28.7%		30.5%		31.5%		32.1%		30.3%	
4号基本金に対する現金預金の割合		1299.9%		1397.6%		1235.7%		1273.1%		1241.5%	

学生生徒納付金に係わる学生数

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
北翔大学大学院	41名	43名	32名	27名	42名
北翔大学	1,915名	1,776名	1,732名	1,687名	1,666名
北翔大学短期大学部	468名	438名	444名	409名	363名
北海道ドレスメーカー学院	150名	162名	121名	115名	107名
	名	名	名	名	名
	名	名	名	名	名
	名	名	名	名	名
	名	名	名	名	名
合計	2,574名	2,419名	2,329名	2,238名	2,178名

① 「学生生徒納付金に係わる学生数」の欄には大学及び大学院のほか、同一法人内の他の学校も含めて記載すること。